

TOKUSHIMA ANABUKI COLLEGE CURRICULUM BOOK

- 美容学科
- ブライダル・ホテル学科
- 高度調理学科
- パティシエ・ベーカリー学科
- アニメーション学科
- マンガ・イラスト学科
- グラフィックデザイン学科
- 歯科衛生士学科
- 保育・幼児教育学科
- 介護福祉学科
- 情報システム学科
- ゲームクリエイター学科
- 情報ビジネス学科
- 公務員学科
- 公務員ビジネス学科

学校法人穴吹学園
専門学校 徳島穴吹カレッジ

〒770-0852 徳島県徳島市徳島町2-20
 TEL (088)653-3155 FAX (088)653-3169

フリーダイヤル
0120-18-3155

E-mail tokushima@anabuki.ac.jp
 URL <https://web.anabuki-college.ac.jp/>



HPはこちら！

@anabuki_tokushima @anacolle_toku @anacolle_tokushima

＼ JR「徳島駅」から徒歩約10分の好立地だから通いやすい！ ／



将来につながるカリキュラム

カリキュラムは、入学から卒業までの間にどのようなことを学び、
どのような知識・技術が身につくのかを、体系的に科目で示したものです。
「穴吹カレッジはこれだけの教育を提供します」という約束であるとともに、
最終的にあなたがどのような人物に成長できるかということを示しています。
学科別カリキュラムが、あなたのめざすミライにつながっています。

CONTENTS

DP・CP・AP	03	歯科衛生士学科【3年制】	21
美容学科【2年制】	07	保育・幼児教育学科【2年制】	23
ブライダル・ホテル学科【2年制】	09	介護福祉学科【2年制】	25
高度調理学科【2年制】	11	情報システム学科【3年制】	27
パティシエ・ベーカリー学科【2年制】	13	ゲームクリエイター学科【3年制】	29
アニメーション学科【2年制】	15	情報ビジネス学科【2年制】	31
マンガ・イラスト学科【2年制】	17	公務員学科【1年制】	33
グラフィックデザイン学科【2年制】	19	公務員ビジネス学科【2年制】	33

※掲載しているカリキュラムは2026年4月度入学生向けのものです。一部変更となることがあります。



パティシエ・ベーカリー学科(2年制)

■めざす人材像(ディプロマポリシー/DP)

パティシエ・ベーカリー学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- ①地域社会・国際社会に貢献できる製菓、製パンの知識や技術を身につけている
- ②食品に関する衛生の知識を習得し、安全な食品を提供する責任を理解し実務能力を身につけている
- ③コミュニケーション能力を身につけ、人と接する中で素直に意見を聞き常にサービス業の精神で人と接する柔軟な能力を身につけている
- ④多様化するニーズに対応するため自主的に探究する考えを身につけている

■教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー/CP)

パティシエ・ベーカリー学科ではDPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- ①製菓衛生師免許取得の為、専門的な知識と技術を習得するカリキュラムを構成する
- ②製菓実習では基礎から学び、業界に即応できる実践能力を身に付け多様な実習により更に技術を磨く
- ③日々の講義や実習で学習の習慣を身につけ成長を実感し、製菓、製パン業界で働く意識を高める

■入学者の受け入れ方針(アドミッションポリシー/AP)

パティシエ・ベーカリー学科では、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- ①製菓、製パンに関心があり、技術を身につける意欲がある人
- ②協調性や自主性があり学び続ける意欲がある人
- ③日頃から製菓に関心を持ち、技術向上のため努力できる人
- ④人とかかわりや礼儀を重んじ、協調性をもって学ぶ意欲のある人

「穴吹学園は、職業教育を通して、地域社会に貢献する人を育成することを教育理念とする」
これを具現化するために、全ての学科において教育上の目的および、教学に関わる3つの方針
(ディプロマポリシー・カリキュラムポリシー・アドミッションポリシー)を定めています。

美容学科(2年制)

■めざす人材像(ディプロマポリシー/DP)

美容学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- ①地域社会・国際社会に貢献できる美容技術とマナーを身につけている
- ②美容師国家試験合格レベルの知識と技術を身につけている
- ③美容師としての素養(笑顔、挨拶、身だしなみ、継続力)を身につけている
- ④常に向上心を持ち、自己実現のために能動的な行動ができる

■教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー/CP)

美容学科ではDPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- ①サロンワークに必要な技術や体力を身につけるため、美容技術の反復練習を基本とした授業を実施する
- ②実務に必要な知識や気配りを身につけるため、サロン実習やインターンシップを実施する
- ③多様化するニーズに対応できるよう、ネイル、エステなど常に新しい技術を取り入れた授業を実施する

■入学者の受け入れ方針(アドミッションポリシー/AP)

美容学科では、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- ①穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- ②美容師国家試験に合格するという強い意志を持った人
- ③美容に関する知識・技術・感性を積極的に身につけるよう、努力できる人
- ④素直な気持ちで、感謝する気持ちがあり、夢を持ち続けられる人

アニメーション学科(2年制)

■めざす人材像(ディプロマポリシー/DP)

アニメーション学科では、履修規定に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定及び専門士の称号を授与する

- ①地域社会・国際社会に貢献できるアニメーション制作における知識と技術を身につけている
- ②アニメーターとしてアナログ、デジタルを使用した、応用的な表現方法、作品制作を身につけている
- ③社内制作において円滑に業務が遂行できるコミュニケーション力を身につけている
- ④高い向上心を持ち、個性豊かな発想表現ができる力を身につけている

■教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー/CP)

アニメーション学科ではDPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- ①アニメーション業界等で活躍できる専門知識・技能と社会人としての一般教養を併せて学習し、日本の基幹産業であるエンターテインメント産業を支え、世界に誇れる文化を世界に発信できる技術を習得
- ②多数のスタッフと円滑にコミュニケーションがとれる能力を身につけている
- ③企業と連携し新時代に兼ね添えた新しい技術の習得
- ④アナログ作業からデジタル作業まで描画できるスキルを身につけ、どの企業でも活躍できる技術を習得

■入学者の受け入れ方針(アドミッションポリシー/AP)

アニメーション学科では、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- ①穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- ②アニメが好きで、作品を通じて感動を与えたい、文化に貢献したいと考えている人
- ③周囲とのコミュニケーションを取り、協力しながら作業ができる気持ちをもっている人
- ④「継続が力」と信じ、できない自分に悔やむことなく常に前向きに取り組む事ができる人

ブライダル・ホテル学科(2年制)

■めざす人材像(ディプロマポリシー/DP)

ブライダル・ホテル学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- ①地域社会・国際社会に貢献できる価値観の多様性を理解し、幅広い考え方や相手の立場に立ったホスピタリティマインドを身につけている
- ②ブライダル・ホテル業界で必要となる専門知識と実務能力を身につけている
- ③接客において、あらゆる状況を的確に判断し、スピード感を持って行動できる実践力を身につけている
- ④国際感覚を磨き、様々な顧客のニーズにも対応できる高いコミュニケーション力を身につけている

■教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー/CP)

ブライダル・ホテル学科ではDPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- ①お客様一人ひとりに応じた柔軟な対応力と洗練された接客技術を身につけ、顧客満足度を上げるための幅広い実践授業を取り入れる
- ②企業と連携し、専門知識と技術の習得、現場環境の理解と社会への対応力等を目的とした施設実習を行う
- ③異文化の理解とグローバル社会に対応できるコミュニケーション力を身につけるため、語学習得の向上を図り、どのような環境でも活躍できる人材となるための授業構成とする

■入学者の受け入れ方針(アドミッションポリシー/AP)

ブライダル・ホテル学科では、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- ①穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- ②常に高い目標を持ち、どのような分野においても積極的にチャレンジできる人
- ③人と接することが好きで、人に幸せや感動を提供したいという気持ちを持っている人
- ④好奇心旺盛で、様々な経験を通して、自分の視野を広げる意欲のある人

マンガ・イラスト学科(2年制)

■めざす人材像(ディプロマポリシー/DP)

マンガ・イラスト学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- ①地域社会・国際社会に貢献できるマンガ、イラスト制作における知識と技術を身につけている
- ②マンガ家、イラストレーターとして、アナログやデジタルを使用した、応用的な表現方法、作品制作を身につけている
- ③クライアントや取引先と仕事上のコミュニケーションができる能力を身につけている
- ④積極的かつ謙虚に自分の個性を組織や社会の中で活かすことができる

■教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー/CP)

マンガ・イラスト学科ではDPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- ①アナログでの作品制作からデジタルを使用したデザインなどの知識と技術を体系的に学べる授業構成とする
- ②クライアントの要望を実現したり、自己アピールをする自己表現力を身につけるため、アクティブラーニング形態の授業を実施する
- ③マンガ、イラスト業界に関する知識・技術を体得できるよう、業界で活躍中のプロ講師による授業を実施する

■入学者の受け入れ方針(アドミッションポリシー/AP)

マンガ・イラスト学科では、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- ①穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- ②マンガ・イラストのオリジナリティーを追求しながらも、積極的に他者の評価を受け入れ、自らの可能性を広げる意欲のある人
- ③対話と協調を重んじ、自らの可能性を広げる意欲のある人
- ④目標に向けて継続的に努力ができる人

高度調理学科(2年制)

■めざす人材像(ディプロマポリシー/DP)

高度調理学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- ①和洋中、集団調理の基礎から応用まで専門的な技術や知識、調理師としての姿勢を学べる授業構成とする
- ②様々なニーズに答えられるよう、幅広い価値観を持ち、食に関する発想力や表現力を学べる授業を実施する
- ③将来希望する分野をしっかりと学び、即戦力として活躍できる技術と知識を学べる授業を実施する
- ④調理業界に関する知識・技術を体得できるよう、業界で活躍中のプロ講師による授業を実施する

■教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー/CP)

高度調理学科ではDPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- ①和洋中、集団調理の基礎から応用まで専門的な技術や知識、調理師としての姿勢を学べる授業構成とする
- ②様々なニーズに答えられるよう、幅広い価値観を持ち、食に関する発想力や表現力を学べる授業を実施する
- ③将来希望する分野をしっかりと学び、即戦力として活躍できる技術と知識を学べる授業を実施する
- ④調理業界に関する知識・技術を体得できるよう、業界で活躍中のプロ講師による授業を実施する

■入学者の受け入れ方針(アドミッションポリシー/AP)

高度調理学科では、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- ①穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- ②料理が好きで、料理を通じて人を笑顔にしたい、社会に貢献したいと考えている人
- ③修得した技術や知識を活かして、広く社会で活躍したいと、考えている人
- ④目標達成のために努力を惜みず、最後までやり遂げる意志の強い人

グラフィックデザイン学科(2年制)

■めざす人材像(ディプロマポリシー/DP)

グラフィックデザイン学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- ①地域社会・国際社会に貢献できるグラフィックデザインやWeb、動画の制作技術を身につけている
- ②時代を捉えたコンテンツ制作で、クライアントの要望へ幅広く対応できる知識と技術を身につけている
- ③クライアントとの円滑なコミュニケーションにより、その要望をデザインへ盛り込み、期待効果を分かりやすく説明できる
- ④高い問題解決力を持ち、経験や知識の無い新たな案件に対応し、完遂できる

■教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー/CP)

グラフィックデザイン学科ではDPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- ①グラフィックデザイン、Web、動画など、時代に応じたPRコンテンツ制作を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を実施する
- ②企画から、コンセプトの確立、コンテンツ制作、プレゼンテーションまでをアクティブラーニング形態の授業で実施する
- ③現場でプロとして活躍する講師により、最新の技術や業界の現状が把握できる授業を実施する

■入学者の受け入れ方針(アドミッションポリシー/AP)

グラフィックデザイン学科では、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- ①穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- ③物づくりに強い興味があり、アイデアを形とすることに楽しみと喜びを感じる人
- ④周囲とコミュニケーションを取り、協力しながら物事を成し遂げること意欲的である人
- ④積極的に新たな課題へ挑戦し、やり遂げるために様々な努力を行っている人

歯科衛生士学科(3年制)

■めざす人材像(ディプロマポリシー/DP)

歯科衛生士学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- ①口腔の健康を通して、地域社会・病院・歯科医院で幅広く活躍できる総合力を身につけている。
- ②医療人としての倫理観をもち、歯科衛生士として成長し続けることができる
- ③子どもから高齢者まで積極的に信頼関係を構築できる、コミュニケーション能力を身につけている

■教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー/CP)

歯科衛生士学科ではDPIに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- ①口腔の健康と全身の関わりについての知識を深め、口腔の機能向上・健康の維持についての実践的な学びができるカリキュラム。
- ②臨床・臨床実習等の履修を通して口腔衛生に関する知識・技術を基礎から学び、歯科衛生士業務の専門性を高める
- ③学内保育園との交流や学校行事を通じ、豊かな人間性を養い、思いやりの心を持った歯科衛生士を育成する

■入学者の受け入れ方針(アドミッションポリシー/AP)

歯科衛生士学科では、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- ①穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- ②歯科衛生士となる目的意識が高く、人としての倫理観を備えた人
- ③人と関わるのが好きで、素直で明るく笑顔で接することができる人

ゲームクリエイター学科(3年制)

■めざす人材像(ディプロマポリシー/DP)

ゲームクリエイター学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- ①地域社会・国際社会に貢献できるクリエイター能力を身につけている
- ②基本的なクリエイト技術・知識の上に、自分の追求する分野の技術や知識を応用・発揮できる力を身につけている
- ③考察力やプレゼンテーションによる表現力を身につけ、展示や出展による経験、自分の創作物へのリアルなお客様の反応を体感し、さらなる高みを目指す力を身につけている

■教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー/CP)

ゲームクリエイター学科ではDPIに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- ①ゲーム開発における"おもてなし"の心を持った作品作りを通して、「遊び」を学べるカリキュラム
- ②書籍だけでは理解・習得できない知識や技術について、基本部分から始め、現役クリエイターからアドバイスをいただきながら作り続けることで技術を精錬させることができるカリキュラム
- ③職業実践の授業を導入することで、実際の仕事に置き換えたリアルな授業(体験)を実施

■入学者の受け入れ方針(アドミッションポリシー/AP)

ゲームクリエイター学科では、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- ①穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- ②自分が作りたいモノの追及ではなく、「お客様」が喜ぶコンテンツを提供でき、最新メディアの技術を常に追い求める、知識・技術欲求が枯れない人
- ③ゲームやコンテンツの体験が好きで好きな人
- ④コンテンツ作りの基礎知識・技術の習得はもちろん、その上で面白さやクオリティの追求に余念がない人

保育・幼児教育学科(2年制)

■めざす人材像(ディプロマポリシー/DP)

保育・幼児教育学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- ①保育に関わる専門知識・技能を習得し、「子どもの幸せ」を考慮しながら、子どもの心身の健全な発達をサポートできる
- ②保護者や地域社会を社会福祉の観点から捉え、高い専門性と豊かな人間性により地域社会・国際社会に貢献できる
- ③多様性を理解し、子どものみならず保護者や他の保育者とも積極的に信頼関係を構築できるコミュニケーション力を身につけている
- ④常に問題意識をもち、自己研鑽に努めるとともに、児童福祉・幼児教育に関する課題を自ら発見し、他者と協働して解決できる

■教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー/CP)

保育・幼児教育学科ではDPIに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- ①国家資格取得のための学びをより高めるため、学生の成長に合わせた授業構成・実習スケジュールとする
- ②多様な価値観に触れ、受容し、試行しながら、コミュニケーション力や運営力を培うため、実践的な授業やイベントを実施する
- ③倫理観をもった保育者としての役割やあり方をより具体的に捉え習得するため、経験豊かな講師陣による「実践的な授業」を展開する

■入学者の受け入れ方針(アドミッションポリシー/AP)

保育・幼児教育学科では、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- ①穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- ②「子どもが好き」をベースに、子どものために自分を高めたいこうと努める意欲のある人
- ③様々なことに興味や関心をもち、主体的に行動できる人
- ④相手のよさや違いなどを尊重し、人とのかわりを大切にすること

情報ビジネス学科(2年制)

■めざす人材像(ディプロマポリシー/DP)

情報ビジネス学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- ①地域社会・国際社会に貢献できるIT・ビジネスを身につけている
- ②ビジネス社会で必要とされる「パソコン活用知識・技術」「ビジネスマナー・プレゼンテーションスキル」を身につけている
- ③IT、営業・販売促進業務で必要とされる「Webデザイン技術」や「マーケティング知識」を身につけている
- ④事務業務で必要とされる「事務・経理処理能力」「ファイナンス知識」を身につけている

■教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー/CP)

情報ビジネス学科ではDPIに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- ①2年間でIT、Web、事務、経理・会計、営業・販売・企画系の授業を基礎から学び、各分野の資格取得を目標とできるカリキュラムとする
- ②2年間の短期間で19資格取得を目標とするカリキュラムを通し、「学び続ける習慣を身につけることができ、卒業後の人生観を豊かなものにする」ことができるようにする
- ③2年間の上記授業と資格取得を通し、ビジネスパーソンのスキルを身につけたうえで、自分に最適な職業が発見できるようにする

■入学者の受け入れ方針(アドミッションポリシー/AP)

情報ビジネス学科では、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- ①穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- ①IT・Web、事務、営業など幅広い職業、業界で活躍するための知識や技術の習得に励み、就職活動にもそれらを活かしたいと考える人
- ③上記職業に共通かつ根底のビジネスマナー・コミュニケーション力を基本的素養として捉え、ビジネスマナーやプレゼンテーションスキル向上のためのカリキュラムに意欲的に取り組める人
- ④2年間で19資格取得できるカリキュラム(機会)を活かし、主体性をもって自らの能力を高めようという努力ができ、将来の職業選択・決定を積極的に行える人

介護福祉学科(2年制)

■めざす人材像(ディプロマポリシー/DP)

介護福祉学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- ①科学的な根拠に基づいた介護技術を習得し実践できる
- ②高い倫理性を持ち、尊厳と自立を支えるケアができる
- ③地域社会に貢献できる介護の知識・技術を身につけている
- ④感謝の気持ちと笑顔、豊かなコミュニケーションにより他職種と協働する力を身につけている

■教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー/CP)

介護福祉学科ではDPIに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- ①その「ひと」のニーズに沿った実践能力を身につけることができる
- ②尊厳の保持・自立支援の視点に基づいた個別ケアができる
- ③専門的な知識・技術の習得を図るため、実践的カリキュラムを構成する
- ④「学習の習慣」を身につけ、「自己効力感」を育み、「成長を実感」できる体験を提供する

■入学者の受け入れ方針(アドミッションポリシー/AP)

介護福祉学科では、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- ①穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- ②介護福祉の意義を理解し、介護職に就きたい人
- ③主体的に福祉・教育を学習する意欲がある人
- ④協調性を持ち、「ひと」と関わることのできる人
- ⑤人の役に立ちたいという強い意欲をもつ人

■めざす人材像(ディプロマポリシー/DP)

公務員学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定を授与する

- ①地域社会・国際社会に貢献できる人間力を身につけている
- ②厳選されたカリキュラムにより、公務員1次試験を突破できる学力を身につけている
- ③難関といわれる公務員2次試験に対応するための人間力を身につけている
- ④就職に役立つビジネス能力を身につけている

■教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー/CP)

公務員学科ではDPIに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- ①過去30年以上の実績をもとに作成した公務員1次試験に合格するためのカリキュラムとする
- ②過去のデータに基づいたきめ細やかな面接指導(近年の多様化する面接スタイル全てに対応)を実施する
- ③実務で役立つビジネス系知識や技能なども身につくカリキュラムを実施する

■入学者の受け入れ方針(アドミッションポリシー/AP)

公務員学科では、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- ①穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- ②半年で公務員試験1次合格できる基礎学力と入学してからのカリキュラムをこなせるだけのバイタリティーを持つ人
- ③公務員になるという目標達成のために、何事にも前向きかつ熱意をもって行動できる人
- ④基礎的習慣(挨拶、態度)が確立しており、ボランティア精神がある人

情報システム学科(3年制)

■めざす人材像(ディプロマポリシー/DP)

情報システム学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- ①地域社会・国際社会に貢献できるコンピュータ知識を身につけている
- ②自身が得意とするプログラミング言語を習得し、その言語を利用した開発やシステムへの応用を身につけている
- ③プレゼンテーションなどを通して、自身の構想や提案を相手に伝えることができるコミュニケーション能力を身につけている

■教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー/CP)

情報システム学科ではDPIに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- ①IT社会で必要とされる資格取得を目標とするための知識や技術を習得する授業を構成する
- ②IT社会の現場において必要とされるAIなどの実践的な最新技術を習得するための実習を実施する
- ③身につけたスキルを社会に応用するための演習を多く取り入れた授業を展開する

■入学者の受け入れ方針(アドミッションポリシー/AP)

情報システム学科では、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- ①穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- ②コンピュータに興味があり、ITを使ってシステム構築をしてみたいという意欲がある人
- ③将来、プログラムやシステムなどの仕事に携わることを目指している人
- ④高等学校において、社会における情報の取り扱い方法を学び、基礎的な知識を有している人

■めざす人材像(ディプロマポリシー/DP)

公務員ビジネス学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- ①地域社会・国際社会に貢献できる人間力を身につけている
- ②厳選されたカリキュラムにより、公務員1次試験を突破できる学力を身につけている
- ③難関といわれる公務員2次試験に対応するための人間力を身につけている
- ④就職に役立つビジネス能力を身につけている

■教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー/CP)

公務員ビジネス学科ではDPIに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- ①過去30年以上の実績をもとに作成した公務員1次試験に合格するためのカリキュラムとする
- ②過去のデータに基づいたきめ細やかな面接指導(近年の多様化する面接スタイル全てに対応)を実施する
- ③実務で役立つビジネス系知識や技能なども身につくカリキュラムを実施する

■入学者の受け入れ方針(アドミッションポリシー/AP)

公務員ビジネス学科では、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

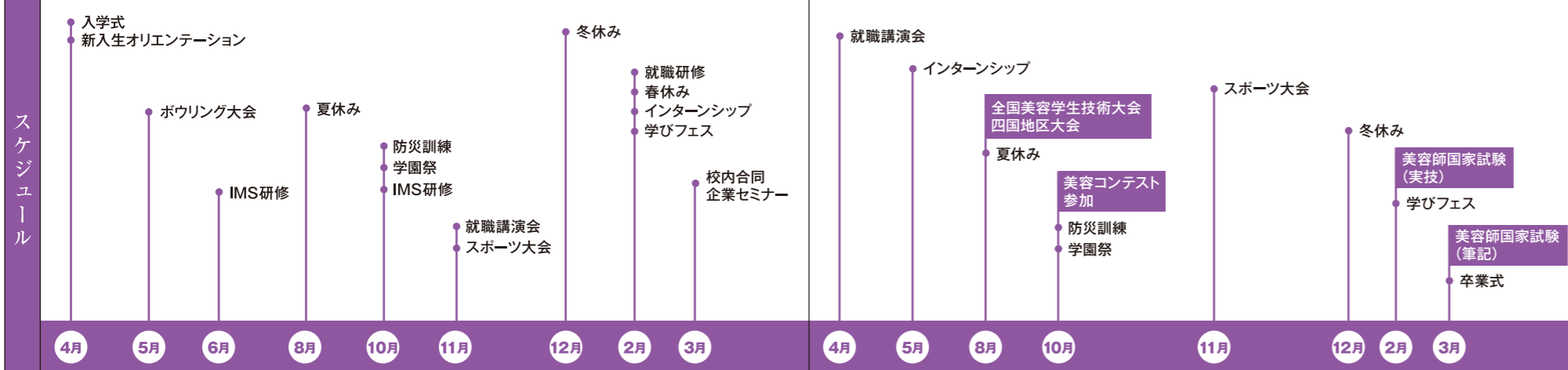
- ①穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- ②半年で公務員試験1次合格できる基礎学力と入学してからのカリキュラムをこなせるだけのバイタリティーを持つ人
- ③公務員になるという目標達成のために、何事にも前向きかつ熱意をもって行動できる人
- ④基礎的習慣(挨拶、態度)が確立しており、ボランティア精神がある人

美容学科 [2年制]

目 標	●サロンワークに役立つ知識・技術を習得する。 ●美容師[国家資格]の取得 ●プロとして通用する人材育成(意識・マナー・教養・掃除)
めざす資格	●美容師免許[国家資格] ●パーソナルカラー検定初級 ●Eyelash extension&Assistant director認定試験 ●ネイリスト技能検定試験 ●ビューティビジネス実務検定 ●ジェルネイル初級(希望者)

到達目標	1 年 次		2 年 次	
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
各科目を通して美容師の仕事内容を理解する。また、まつ毛エクステンション・ネイル等、検定取得をめざせるよう基礎的技術を身につける。	美容師が担う公衆衛生を理解し普段の生活や授業で実践できるようにする。また、コンテスト出場をめざし技術の向上を図る。	就職を意識して、美容師1年目の仕事ができるように、挨拶・接客技術の向上に努める。各種コンテストへ参加することで、感性および技術の向上を図る。	美容師国家試験合格をめざし、社会人としての自覚を持つ。	
講義 美容技術理論 I 実習 美容実習 I 演習 エステティック技術 演習 ネイリスト実習 演習 ビューティビジネス実務	講義 衛生管理 I 講義 保健 I 講義 化粧品化学 I 講義 文化論 I 講義 美容技術理論 I 実習 美容実習 I 演習 メイクアップ 講義 社会人基礎講座 I 実習 インターンシップ I	講義 衛生管理 II 講義 保健 II 講義 化粧品化学 II 講義 文化論 II 講義 美容技術理論 II 実習 美容実習 II 講義 関係法規・制度 講義 運営管理 演習 選択ネイル 演習 選択ブライダル 演習 選択エステ	講義 衛生管理 II 講義 保健 II 講義 化粧品化学 II 講義 美容技術理論 II 実習 美容実習 II 講義 関係法規・制度 講義 運営管理 演習 サロンワーク	

試験	前期末試験	後期末試験	前期末試験	後期末試験
----	-------	-------	-------	-------



科目内容	
衛生管理 I	公衆衛生の必要性を理解し、生活習慣の改善に努め健康づくり運動の目的を理解する。また、感染症や環境衛生について学び国家試験合格をめざす。
保健 I	人体の構造、各器官の構造および機能を学び、それぞれの器官との関連性を理解し、疾病予防に役立てる。
化粧品化学 I	美容所で扱う機材の物理的役割や危険回避の方法を知る。薬剤について学び、毛髪・皮膚トラブルをおこさないようにする。
文化論	ヘアスタイルが独立して存在するのではなく、服装等とのトータルバランスが不可欠であり、時代の波の中でどのように変化してきたかを学ぶことで、時代とファッションの関わりを知る。
美容技術理論 I	理論を把握することにより技術が成り立つことを理解するとともに、国家試験問題を100%理解できるようにする。
美容実習 I	カットやワインディングの基本的技術を習得し、マッサージやシャンプーを通して人に対する気遣いなども学ぶ。
エステティック技術	フェイシャルの基本テクニックを習得する。
ネイリスト実習	JNECネイリスト技能検定試験3級合格。爪の構造、爪の病気などの知識を身につけ、ネイルケアからアートまで広く技術をマスターする。
メイクアップ	正しい化粧品の使い方・姿勢・言葉づかいを身につけ、イメージ通りのメイクができるようにする(提案力を身につける)。決められた時間内にメイク提案・フルメイクができるようにする。
インターンシップ I	接客技術を実際に体験することで、就職後のイメージをつくり、2年次の実習に役立て、自らの将来を展望する。
パーソナルカラー	色を扱うプロとして、美容業で使える基礎知識を習得。パーソナルカラー検定初級合格をめざす。
ビューティビジネス実務	美容業界で働くために必要な心構えや知識、お客様に支持されるための考え方を学ぶ。業界唯一のビジネス資格であるビューティビジネス実務検定の合格をめざす。
社会人基礎講座 I	3CAN教育(1.自己効力感、2.成長実感、3.学び続ける習慣)により、企業が求める人材をめざす。
関係法規・制度	美容師法に対する行政の監理並びに権限、美容師として最低限遵守すべき法令について理解する。美容師法を中心とした法体系を理解し試験科目としての知識を身につける。
衛生管理 II	消毒方法の種類や使用方法を学び、適切な消毒方法を選択できるようになり、感染症予防に役立てる。国家試験合格をめざす。
保健 II	皮膚とその付属器官について、一層の理解を深める。皮膚およびその付属器官の構造・保健・疾患について理解する。
化粧品化学 II	化粧品の管理の仕方、化粧品の安全性、使用上の注意、化粧品によるトラブルを学び、誤った使用方法によるリスクを最小限にするとともに薬機法などの知識を深める。
美容技術理論 II	理論を把握することにより技術が成り立つことを理解するとともに、国家試験問題が100%理解できるようにする。国家試験に合格する学力を身につける。
運営管理	めざすべき美容師としての具体的な姿をイメージし、実際の仕事を始めた時に起きる問題に前向きに向き合える意識を身につける。
美容実習 II	国家試験課題を中心に技術を高め、校内・校外コンテストに入賞できる実力をつける。
サロンワーク	実践的なサロンワークにより、お客様の流れを考えられる美容師をめざす。アシスタント力を身につける。
インターンシップ II	職場での体験により、美容師1年目の仕事を学び、基礎である挨拶や接客マナーを身につけ自らの将来を展望する。
まつ毛エクステンション	安全を何より重視し、健康被害のリスク等、情報を提供できる技術者になり、検定取得をめざす。
選択ネイル	ジェルネイル技能検定試験初級に必要なジェルネイルの技能および知識を習得する。サロンワークで通用するネイルケア・ジェルネイルに関する基本的な技能および知識を習得する。
選択ブライダル	ヘア・メイク、着付け等、ブライダル業界で必要とされる技術を身につける。
選択エステ	応用ボディ・フェイシャルの技術を通し、お客様への心配り、技術者の体を守るためのケアを学び「内面からの美」を提供できる人材を育成する。
社会人基礎講座 II	基礎学力・専門知識を将来社会において発揮することができるための汎用的能力を養う。

ブライダル・ホテル学科[2年制]

目 標	●おもてなしの心と接客センスを兼ね備えた、接客のプロフェッショナルになる。 ●豊かな人間性と磨かれた知性を有し、自主性に富んだ実践力を身につける。
めざす資格	●ブライダルコーディネート技能検定[国家検定] ●アシスタントウェディングプランナー(AWP)検定 ●サービス接客実務検定 ●色彩検定 ●フラワーデコレーターライセンス ●レストランサービス技能検定[国家検定] ●食生活アドバイザー検定 ●マナー・プロトコール検定 ●認定ドレスコーディネーター など

到達目標	1 年 次		2 年 次	
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
ブライダル業界・ホテル業界の専門知識の基礎を学習するとともに、社会人としてのマナーや接客スタッフに求められる心構えを学ぶ。	学習内容を深め検定・資格にチャレンジする。また実践的な授業や施設実習を体験することにより、就職に向けての意識を高める。	より具体的・専門的な授業で知識を深めていき、高い資格・検定の取得をめざすとともに、授業を通して将来の職業観を培う。	2年間の集大成として、さまざまなイベントを企画運営し、おもてなしの心と、実践力・行動力・コミュニケーション能力を備えた接客スタッフに成長する。	
カリキュラム	<p>講義 ブライダル知識I</p> <p>演習 ブライダルプレゼンテーションI</p> <p>講義 ホテル概論I</p> <p>講義 宿泊実務I</p> <p>講義 飲料解説</p> <p>演習 ホテル英会話I</p> <p>講義 食品概論I</p> <p>講義 カラーコーディネートI</p> <p>講義 ビジネス実務I</p> <p>講義 マナー・プロトコール</p> <p>演習 パソコン演習(Excel)</p>	<p>講義 ブライダル知識II</p> <p>演習 ブライダルプレゼンテーションII</p> <p>演習 ブライダルコスチュームI</p> <p>講義 ホテル概論II</p> <p>講義 宿泊実務II</p> <p>演習 ホテル英会話II</p> <p>講義 食品概論II</p> <p>演習 写真基礎</p> <p>講義 カラーコーディネートII</p> <p>講義 ビジネス実務II</p> <p>講義 一般教養</p> <p>演習 社会人基礎講座I</p> <p>実習 施設実習</p>	<p>演習 ブライダルプロデュースI</p> <p>講義 ブライダルコスチュームII</p> <p>演習 ブライダルフラワーI</p> <p>演習 ヘアメイク</p> <p>演習 ウェディングアイテム演習</p> <p>演習 ディスプレイ演習</p> <p>演習 レストランサービス技法I</p> <p>演習 テーブルコーディネート</p> <p>演習 ホテル英会話III</p> <p>演習 ホテル中国語会話I</p> <p>演習 画像処理演習</p> <p>演習 社会人基礎講座II</p>	<p>演習 ブライダルプロデュースII</p> <p>講義 ブライダル実務</p> <p>演習 ブライダルフラワーII</p> <p>演習 婚礼着付け</p> <p>演習 ネイル・エステ</p> <p>演習 ペーパーアイテム演習</p> <p>演習 レストランサービス技法II</p> <p>演習 料飲演習</p> <p>演習 ホテル英会話IV</p> <p>演習 ホテル中国語会話II</p> <p>演習 ホスピタリティマインド</p> <p>演習 イベント企画</p>
試験	前期末試験	後期末試験	前期末試験	後期末試験
スケジュール	<p>4月 入学式 新生オリエンテーション</p> <p>5月 ボウリング大会</p> <p>6月 サービス接客実務検定</p> <p>7月 マナー・プロトコール検定</p> <p>8月 夏休み</p> <p>9月 ドレスフィッティング 防災訓練 学園祭 施設実習</p> <p>10月 色彩検定 食生活アドバイザー検定 就職講演会 スポーツ大会</p> <p>11月</p> <p>12月 ホテル実務技能認定試験</p> <p>1月 冬休み</p> <p>2月 アシスタントウェディングプランナー(AWP)検定 認定ドレスコーディネーター検定 学びフェス 春休み 就職研修 校内合同企業セミナー</p>		<p>4月 就職講演会</p> <p>7月 食生活アドバイザー検定</p> <p>8月 HRS(1次) 夏休み</p> <p>9月 防災訓練 学園祭</p> <p>10月</p> <p>11月 フラワーデコレーターライセンス HRS(2次) スポーツ大会</p> <p>12月 冬休み</p> <p>1月 ブライダルコーディネート技能検定 就職講演会</p> <p>2月 オリジナルウェディング 学びフェス 春休み</p> <p>3月 卒業式</p>	

科目内容	
ブライダル知識 I・II	ブライダルスタッフに必要とされる基本的知識を習得し、ブライダル業務全般ができるようになる。
ホスピタリティマインド	お客様の心を動かす「おもてなし」の接客を目標に、身だしなみ・立ち居振る舞い・接客実務など、接客サービス全般を身につける。
レストランサービス技法 I・II	披露宴やパーティにおける料理・飲料のサービス全般を学び、洗練されたサービステクニックを身につけたスタッフとなる。
食品概論 I・II	「食」を通じて、適切な助言や指導ができるスペシャリストになる。
ディスプレイ演習	コーディネート力を身につけ、ディスプレイの技術向上を図るとともに、季節やイベントに応じた演出表現ができる。
カラーコーディネート I・II	色から連想するイメージや色彩理論など総合的に学習し、メイクアップ・ファッションなど専門職分野で活用できる。
パソコン演習(Excel)	パソコンの装置・機能について基本的な内容を理解し、文書管理・文章表現等、ビジネスに必要な書面が的確に作成できる。
社会人基礎講座 I・II	3CAN教育(1.自己効力感、2.成長実感、3.学び続ける習慣)により企業が求める人材をめざす。
ブライダルプレゼンテーション I・II	新郎新婦様のご要望にお応えし、感動を提供できるサービススタッフになる。
ブライダルコスチューム I・II	ドレスの種類やデザイン・素材やブランドなどの知識と、フィッティング技術を身につけたドレスアドバイザーとなる。
ブライダルフラワー I・II	お客様に喜ばれるブライダルブーケやコサージュの制作、また会場装花をアレンジすることができる。
婚礼着付け	基本的な和装着付の知識・技術を身につけ、留袖の着付ができる。また和装花嫁の着付補助ができる。
ブライダルプロデュース I・II	司会の重要性を理解し、結婚式やイベントで全体に目を配り、つつがない進行と効果的なアナウンスができる。
ヘアメイク	ブライダルやホテルスタッフとして輝ける自分を表現するとともに、お客様の輝きを引き出すメイクができる。また、ウェディングやカクテルドレスのイメージに合わせ、ヘアアレンジができる。
ペーパーアイテム演習	結婚式の招待状や席次表の他、ショップでのPOP演出などペーパーアイテム全般について作成できる。
イベント企画	企業や一般の方とのイベントを企画し、新しい発想とコストパフォーマンス、時短を考えた運営ができる。またお客様に感動を与えることができる。
宿泊実務 I・II	お客様に接する機会の多いフロントやベル、クローク・コンシェルジュなど、幅広く業務内容を理解する。
ホテル概論 I・II	ホテルビジネスの歴史や経営特性など、宿泊部門を中心に業務概要を理解する。
飲料解説	飲料に関する幅広い知識を習得し、正確な判断と質の高いサービスを提供できるようになる。
写真基礎	撮影の基本となる設定や用語について理解し、センスある写真が撮れるようテクニックを学ぶ。
ホテル英会話 I・II・III・IV	国際感覚を養い、外国人のお客様に対応できる会話力を身につける。
マナー・プロトコール	社会人としてのマナーや、国際儀礼に関わる知識や対応力を身につける。
ウェディングアイテム演習	挙式や披露宴で使う小物等、会場を華やかに演出する装飾を制作できる。
ホテル中国語会話 I・II	ホテルでよく使う各シーンの会話を習得し、スムーズな対応ができるようになる。

高度調理学科[2年制]

目 標	●和食・洋食・中華・給食の調理技術を身につける ●調理師免許[国家資格]の取得 ●人々の健康と食の安全に関する知識と技術、および食の提供者としてのモラルと責任感を身につける
-----	---

めざす資格	●調理師免許[国家資格] ●食品衛生責任者(徳島県) ●技術考査合格証(専門調理師)
-------	--

	1 年 次		2 年 次	
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
到達目標	食生活向上に関して調理師が果たす役割を理解する。調理機器・器具や食材の取り扱いや下処理、衛生的な配慮など基本的な調理・調味ができるようになる。	食品衛生に関する法規や食文化について理解する。和食・洋食・中華の調理実習300時間を通して調理師として必要な技術力を習得する。	より精度の高い技術を身につける。仕事の手順を自ら組み、作業を円滑にできるように迅速に対応できる判断力と行動力を身につける。サービスの知識や技術を身につけ、マネーや状況に合わせた対応を身につける。	合計1,000時間以上の実習を通して培った技術を活かして、コース料理・季節の行事料理・パーティ料理等を作り、調理業界で即戦力となる知識と技術を身につける。国際的な文化や知識を習得し、幅広い現場で活躍できる人材となる。
カリキュラム	<p>講義 食生活と健康</p> <p>講義 食品の安全と衛生</p> <p>講義 調理理論と食文化概論</p> <p>実習 調理実習</p> <p>実習 総合調理実習</p>	<p>講義 食生活と健康</p> <p>講義 食品の安全と衛生</p> <p>講義 調理理論と食文化概論</p> <p>実習 調理実習</p> <p>実習 総合調理実習</p> <p>講義 社会人基礎講座I</p> <p>実習 就職実務</p>	<p>講義 社会人基礎講座II</p> <p>講義 食品と栄養の特性</p> <p>実習 高度調理技術実習</p> <p>実習 高度総合調理実習</p> <p>実習 レストランサービス実習</p> <p>実習 フードデザイン</p>	<p>講義 食品と栄養の特性</p> <p>実習 高度調理技術実習</p> <p>実習 高度総合調理実習</p> <p>実習 レストランサービス実習</p> <p>実習 フードデザイン</p> <p>講義 国際コミュニケーション</p>
	試験	前期末試験	後期末試験	前期末試験
スケジュール	<p>4月 入学式 新入生オリエンテーション</p> <p>5月 ボウリング大会</p> <p>8月 夏休み</p> <p>10月 防災訓練 学園祭</p> <p>11月 スポーツ大会</p> <p>12月 冬休み 研修旅行</p> <p>2月 就職研修 オリジナルウェディング 学びフェス 校内合同企業セミナー 春休み</p> <p>3月 インターンシップ</p>		<p>8月 夏休み</p> <p>10月 防災訓練 学園祭</p> <p>11月 スポーツ大会</p> <p>12月 冬休み 研修旅行</p> <p>2月 オリジナルウェディング 学びフェス 春休み</p> <p>3月 卒業式</p>	

科目内容 (この内容に準じて授業が行われますが、一部変更になる場合があります)

食生活と健康	健康の保持・増進に関して「食」の観点から食生活の重要性を理解する。また、調理師法・健康増進法など関係法令を体系的に学ぶ。
食品の安全と衛生	食品衛生に関する事項について、飲食による健康危害とその対策を学び、食品の安全性・衛生管理の方法を理解・実践できるようになる。
調理理論と食文化概論	栄養・安全・おいしさ等の観点から調理を科学的に理解する。食材の特徴や調理の基本操作、食文化、設備、器具等について学習する。
調理実習	和食・洋食・中華それぞれについて食材の扱いや下処理・調理・調味・盛り付け等について順序だてて調理の基本を身につける。
総合調理実習	集団調理の実習を通して大量調理の基本技術・栄養計算・原価計算や、総合的な衛生管理・献立・接客などを総合的に学ぶ。
食品と栄養の特性	食品の成分や特徴、エネルギーや栄養素が体内でどのように働いていくのかを学ぶ。各食品の特徴や性質を知り料理の幅を広げる。
高度調理技術実習	和食・洋食・中華それぞれについて、1年次に習得した技術をレベルアップし、より高度で実践的な技術を習得する。
高度総合調理実習	大量調理について1年次に習得した技術をレベルアップし、また企業食堂や福祉施設等現場を想定した実習により実践的な技術を習得する。
レストランサービス実習	レストラン・料理店でお客様をお迎えし、オーダーを取り料理を提供するなどのサービスのあり方・接客について学ぶ。
国際コミュニケーション	レシピやメニューの理解に必要となる外国語の能力を身につける。厨房における調理や接客に求められるコミュニケーション能力を養う。
フードデザイン	食材や食べ物に関わる生産～流通～調理の工程を理解し、目的に応じた食事(献立・メニュー)やディスプレイ手法を学び、季節・行事・その他TPOに応じた食空間をデザインできる力を身につける。
社会人基礎講座I	3CAN教育(1.自己効力感、2.成長実感、3.学び続ける習慣)により企業が求める人材をめざす。
社会人基礎講座II	基礎学力・専門知識を将来社会において発揮することができるための汎用的能力を養う。

パティシエ・ベーカリー学科[2年制]

目 標	●人々に喜んでいただける食を提供するための知識と技術を身につけ、業界に即応できる実践能力を備えた人材になる。 ●人々の健康と食の安全確保などに関する知識と技術を身につけ、食の提供者としてのモラルと責任感を身につける。 ●製菓衛生師免許[国家資格]の取得
めざす資格	●製菓衛生師免許[国家資格] ●食生活アドバイザー検定 ●社会人常識マナー検定

	1 年 次		2 年 次	
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
到達目標	基本の混ぜる・泡立てる・絞る・練る・焼くなどの製菓技術をマスターする。発酵・成形・焼成を繰り返し練習することで、パン作りの基礎を身につける。プロに求められる技術と知識の基礎を身につける。	和菓子の実習がスタート。季節に合わせ、見た目美しく仕上げる技術を身につける。	国家試験合格に向けて対策授業のスタート。7月の製菓衛生師試験合格をめざす。製菓・製パン実習では、1年次で学んだ基礎を応用し、より高度な技術を身につける。	飲料やラッピング、将来の店舗運営のための知識を身につける。卒業までに累計900時間以上、230以上のレシピを学び、製菓・製パン業界の第一線で活躍できる人材となる。
カリキュラム	<p>演習 製菓実習(洋菓子)</p> <p>演習 製菓実習(ベーカリー)</p> <p>講義 公衆衛生学</p> <p>講義 食品学</p> <p>講義 食品衛生学</p> <p>講義 栄養学</p> <p>講義 製菓理論</p>	<p>演習 製菓実習(洋菓子)</p> <p>演習 製菓実習(和菓子)</p> <p>講義 衛生法規</p> <p>講義 公衆衛生学</p> <p>講義 食品学</p> <p>講義 食品衛生学</p> <p>講義 栄養学</p> <p>講義 社会</p> <p>演習 社会人基礎講座I</p> <p>演習 就職実務</p>	<p>演習 創作菓子I</p> <p>演習 ベーカリーI</p> <p>講義 国家試験対策</p> <p>演習 社会人基礎講座II</p>	<p>演習 創作菓子II</p> <p>演習 ベーカリーII</p> <p>講義 ビジネスマナー</p> <p>演習 ラッピング</p> <p>演習 カフェ演習</p> <p>講義 店舗運営</p> <p>講義 製菓フランス語</p> <p>演習 テーブルコーディネート</p>
試験	前期末試験	後期末試験	前期末試験	後期末試験
スケジュール	<p>4月 入学式 新入生オリエンテーション</p> <p>5月 ボウリング大会</p> <p>6月 コンテスト見学</p> <p>8月 夏休み</p> <p>10月 防災訓練 学園祭</p> <p>11月 食生活アドバイザー検定 スポーツ大会</p> <p>12月 冬休み</p> <p>2月 春休み 海外研修 就職研修 学びフェス 校内合同企業セミナー</p>		<p>7月 製菓衛生師試験</p> <p>8月 夏休み</p> <p>10月 防災訓練 学園祭</p> <p>11月 スポーツ大会</p> <p>12月 冬休み</p> <p>1月 社会人常識マナー検定</p> <p>2月 春休み 学びフェス</p> <p>3月 卒業式</p>	

科目内容	
衛生法規	製菓衛生師の取得方法や衛生行政について学ぶ。食べ物を提供する者としての知識を身につける。
公衆衛生学	公衆衛生活動の重要性・衛生統計による目的や利用法を知り、生活習慣の現状と対策、主要疾患と生活習慣病との関係、健康づくり運動の目的を理解する。
食品学	食品の持つ生理機能・栄養成分について理解する。食品の特徴や含有成分・嗜好性分などに関する知識を高める。
食品衛生学	食中毒・消毒法・食品添加物・食品の保存法を理解する。また、個人の衛生知識を身につける。
栄養学	食品の栄養素がどのように人間の体にとり入れられ、どのように働くかを学ぶ。健康面や栄養面を考えたお菓子を作る時に役立つ。
社会	より深いお菓子の知識と、将来開業時に必要となる経営ノウハウを理解する。
製菓理論	お菓子作りに欠かせない原材料の性質や特徴、製造工程の注意点などを学ぶ。科学的な根拠に基づいた知識を習得することで、確実な製菓技術と応用力を身につける。
製菓実習(洋菓子・和菓子)	器具の使い方や基本的な製菓技術を学び、実習を通して現場における仕事の流れにあわせた製造工程を学ぶ。
製菓実習(ベーカリー)	発酵・成形・焼成を繰り返し練習することでパン作りの基礎を習得する。一度に1人50個以上といった大量生産を通して、個々の作業要領や、周囲との連携を学ぶ。
社会人基礎講座I・II	3CAN教育(1.自己効力感、2.成長実感、3.学び続ける習慣)により企業が求める人材をめざす。
ビジネスマナー	社会・組織の一員として「働く」ことを意識し、常識やビジネスマナー・コミュニケーションについて学ぶ。
創作菓子I・II	製法や材料にこだわり、繊細なデコレーションやデザートプレートの盛り付けなど、より高度な技術を身につける。オリジナルの菓子を作れるようになる。
ベーカリーI・II	実際の現場に即した技術を身につけるとともに、創作パンにも挑戦し商品開発のノウハウも学ぶ。
ラッピング	合わせ包み・風呂敷包み・斜め包みが、手早くきれいにできるようにする。リボンをきれいにかけることができる。商品の用途に応じた、のし紙の使用や、包装の対応ができる。
カフェ演習	カフェ・レストランにおける飲料の基本的な知識とサービス実技を身につける。
店舗運営	店舗を開業するに至る準備行為と、その為の知識を習得する。開業後の運営方針をどのように進めていくかを理解する。
製菓フランス語	製菓・製パン現場において使われるフランス語を理解する。製菓・製パン技術の伝統とその背景を理解し、自らの製作に活かすことができる。
テーブルコーディネート	基本的なテーブルコーディネートができるようになる。お菓子や季節イベントに合わせたテーブルコーディネートができる。
国家試験対策	製菓衛生師国家試験合格をめざす。

アニメーション学科[2年制]

目 標 ●アニメーション業界等で活躍できる専門知識・技能と社会人としての一般教養を併せて学習する ●企業で活用できる基礎資格の取得 ●各種公募に挑戦し実績・地域貢献・産学連携を通し自信と実力をつけていく ●日本の基幹産業であるエンターテインメント産業を支え、世界に誇れる文化を世界に発信できる人材となる

めざす資格 ●CGクリエイター検定 ●Photoshop®クリエイター能力認定試験 ●社会人常識マナー検定 ●ビジネス文書検定

	1 年 次		2 年 次		科目内容
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>	
到達目標	アナログをベースとした、アニメ作画についての演習を中心に学習。アニメ会社で必要とされる専門用語および、制作工程の知識を身につける。	自己作画における短編アニメーションを制作し、アニメ工程の仕組みを理解する。就職に向けての「業界研究」「心構え」の意識を高める。	1年次に学んだ基礎を踏まえ、デジタルコンテンツにおける実技および、知識を高め現代のアニメ制作工程を学習する。また、地域貢献および産学連携としても、企業課題・公募課題に積極的に取り組む。	就職活動を中心に自己作品を整え希望会社まで応募を図る。同時に、2年間の集大成としてオリジナルアニメーション制作に取り組む。	
カリキュラム	演習 デッサンI 演習 クロッキーI 演習 キャラクターデザインI 演習 背景パース 演習 デジタル作画 演習 アニメーション基礎	演習 アニメ作画基礎 演習 クロッキーII 演習 キャラクターデザインII 演習 レイアウト演習 演習 ポートフォリオI 演習 修了制作 講義 社会人基礎講座I 講義 就職実務	演習 アニメ作画応用 演習 デジタル彩色 演習 キャラクターデザインIII 演習 3DCG演習 演習 ポートフォリオII 演習 背景作画 演習 画像処理演習 講義 社会人基礎講座II 演習 ビジネスマナー	演習 動画編集演習 演習 デジタルデザイン 演習 卒業制作 講義 ビジネス文書	デッサンI 絵を描く基礎となるデッサン力を強化。表現に必要な「観察」「理解」「描画」の3つのポイントで表現力を向上させる。 クロッキーI・II 人物画における簡易的な捉え方を学び、短時間での作画を習得する。質より量における描写訓練を行う。 キャラクターデザインI・II・III アニメーション作画におけるキャラクターデザインの基礎を学ぶ(老若男女・表情差分・メカ・クリーチャー等)。 背景パース アニメ制作の上で必要とされるバックグラウンドの要素を学習する(パース・背景画・写真・実写撮影等)。 デジタル作画 デジタルに特化したツールを使い、新時代のアニメ制作に伴う作画実習を学習する。 アニメーション基礎 Live2Dのソフトを操作してキャラクターを制作する。制作した2Dキャラクターに動きをつける。 アニメ作画基礎 さまざまな物の動きを作画しながらアニメーションの基礎的な考え方を学び、スキル向上を図る。人物・動物・クリーチャー・メカ・自然等の、ジャンルを問わない動画訓練を行う。 レイアウト演習 絵コンテを読み解いて監督や演出の意図を分析・解釈し、第一原画(レイアウト)におこす過程を学ぶ。カメラワークと立体把握能力を身につける。 ポートフォリオI・II 前期の授業で制作した作品を全てデータ化してまとめる。上記のデータを編集して就職活動で使用するポートフォリオ(作品集)を制作する。 修了制作 1年次成果物作成におけるアニメ作品を制作する。一人でも制作できるショートムービーを制作する。 社会人基礎講座I・II 3CAN教育(1.自己効力感、2.成長実感、3.学び続ける習慣)により企業が求める人材をめざす。 就職実務 就職活動における基本を学ぶ。 ビジネスマナー 社会人常識マナー検定資格を取得すべく学習する。 ビジネス文書 ビジネス社会・企業などの組織の一員として活躍するために、必要な社会常識や心構えを学ぶ。 アニメ作画応用 原画を動かすための設計図(タイムシート)の作成方法について学ぶ。スムーズな動きを作るために動画の中割についてより深く学習する。 デジタル彩色 紙原画をスキャンし、CLIP STUDIOやPhotoshopなどのソフトで彩色を行う。 3DCG演習 3DCG作成における「Blender・Maya」の基本操作を学習する。 画像処理演習 Photoshop検定資格取得をめざした学習。画像の扱い方から、構図(レイアウト)法も学習する。 背景作画 遠近法を用いた風景・背景の学習やレイアウト作画など、1点透視～3点透視図法まで学ぶ。 動画編集演習 「After Effects」「Premiere」などのソフトを学ぶ。修了制作に活用する編集業務を学習する。 デジタルデザイン 「Adobe Illustrator」などのソフトを学ぶ。色彩や配置など分かりやすく見やすい画面構成を学習する。 卒業制作 実際のアニメーション制作工程同様、2年間の集大成としてグループワークでアニメーション制作を行う。
	試験	前期末試験	後期末試験	前期末試験	後期末試験
スケジュール	4月 入学式 4月 新生オリエンテーション 5月 ボウリング大会 7月 業界説明会 8月 夏休み 9月 社会人常識マナー検定 9月 業界説明会 10月 防災訓練 10月 学園祭 11月 CGクリエイター検定 11月 スポーツ大会 12月 冬休み 12月 業界説明会 12月 研修旅行 1月 Photoshop®クリエイター能力認定検定 1月 社会人常識マナー検定 2月 就職研修 2月 春休み 2月 学びフェス 2月 校内合同企業セミナー		4月 就職講演会 4月 1・2年生合同イベント 6月 業界説明会 8月 夏休み 9月 インターンシップ 9月 卒業制作 10月 県内イベント出展 10月 防災訓練 10月 学園祭 11月 ビジネス文書検定 11月 スポーツ大会 12月 冬休み 2月 卒業作品発表会 2月 学びフェス 3月 卒業式		

グラフィックデザイン学科[2年制]

目 標 ●斬新なアイデアを生み出す発想力で、ポスターやチラシ・販売促進グッズ・Webサイト・動画制作など幅広いデザイン制作に対応できる。
●高いコミュニケーション力を持ち、デザインの期待効果を明確にプレゼンテーションできる。

めざす資格 ●Illustrator®クリエイター能力認定試験 ●Photoshop®クリエイター能力認定試験 ●Webクリエイター能力認定試験 ●色彩検定 ●ビジネス著作権検定

	1 年 次		2 年 次		科目内容
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>	
到達目標	・グラフィックデザインの社会的役割を理解している。 ・必須ツールの基本操作を習得し、ポスターやフライヤー・パッケージのデザインを制作できる。 ・Webの仕組みや構造を理解し、HTML・CSSを用いてWebサイトを制作できる。 ・動画編集アプリの操作を習得し、身の回りのツール(PC・スマートフォンなど)を利用して、意図通りの動画作品を制作できる。		・クライアントからの依頼を想定し、要望に応じたデザインを企画・制作できる。簡潔に伝えることができる。 ・制作したデザインのポイントや期待効果を、自身のポートフォリオサイトに制作できる。 ・Web、ブログをカスタマイズし、企業サイトやPremiereやAfter Effectsを使用して、SNSをプラットフォームとした動画を制作できる。		
カリキュラム	デザインに必要な基礎力を強化		デザイン制作の知識と幅が広がる		PhotoshopI IllustratorI
	演習 IllustratorI	演習 ビジュアルコミュニケーションII	演習 IllustratorII	演習 InDesign	ベーシックデザイン
	演習 ビジュアルコミュニケーションI		演習 ビジュアル表現I	演習 ビジュアル表現II	ビジュアルコミュニケーションI・II
	演習 ベーシックデザイン	演習 PhotoshopI	演習 メディアデザイン演習		ドローイングI・II
	演習 ドローイングI	演習 ドローイングII		演習 PhotoshopII	デザインワークI・II
	講義 色彩計画I	講義 色彩計画II			WebデザインI
	企画力・問題解決力が向上しデザイン力UP		企業とのコラボ課題を通して「プロの仕事」が経験できる		
	演習 デザインワークI	演習 デザインワークII	演習 デザインワークIII	演習 デザインワークIV	WebデザインII
		演習 修了制作		演習 卒業制作	色彩計画I・II
	WebやSNSで情報を発信する技術が身につく		WebやSNSを用いたプロ モーション活動ができる		WebデザインII
演習 WebデザインI	演習 WebデザインII	演習 WebデザインIII		WebデザインII	
演習 動画制作演習I		演習 動画制作演習II		WebデザインII	
就職活動に向けて人間力を強化		社会人としてのビジネス能力が身につく			
講義 グラフィックデザイン概論	講義 社会人基礎講座I	講義 社会人基礎講座II	講義 情報モラル	WebデザインII	
	演習 就職実務	演習 ビジネス実務		修了制作	
試験	前期末試験	後期末試験	前期末試験	後期末試験	デザインワークIII・IV
スケジュール	入学式 新生オリエンテーション ボウリング大会 Illustrator®クリエイター能力認定検定 夏休み 防災訓練 学園祭 色彩検定 スポーツ大会		産学連携課題 Photoshop®クリエイター能力認定検定 デザイン研修旅行 冬休み 修了・卒業制作 プレゼンテーション 就職研修 学びフェス 春休み 校内合同企業セミナー		
	4月 5月 8月 10月 11月 12月 1月 2月		5月 8月 10月 11月 12月 1月 2月 3月		
					PhotoshopII IllustratorII
					メディアデザイン演習
					ビジュアル表現I・II
					動画制作演習II
					WebデザインIII
					ビジネス実務
					情報モラル
					InDesign
					卒業制作

PCの使い方、Illustrator・Photoshopの基本操作を理解する。また、資格試験の学習を通して制作・編集のスキルを身につける。

アナログ技法をベースとした、さまざまなビジュアル表現手法を学ぶ。紙・絵具・粘土などの画材を使用することで、アナログならではの良さを理解する。

他授業以上に産学連携課題に取り組み、実践形式でデザインを行う。世の中のニーズを理解し、視野を広げてスキルを高めるための練習を行う。

人体や静物をモデルにしたデッサンを学ぶ。「形を正確に捉える」「質感を表現する」練習を重ねることで、理にかなったデザイン表現を学ぶ。

コンテンツの企画から制作、プレゼンテーションまでを一貫して学ぶ。また、産学連携課題を通して社会との関わりを経験し、実践形式での対応力を身につける。

HTML・CSSを使用してWebサイトの制作を行う。また、Adobe XDを使用してWebページの下地をしっかりと作る習慣を身につける。

視覚表現の重要な要素である「色」の知識を学び、心理的効果を狙った配色など、訴求力のあるデザイン制作に活用する。色彩検定3級合格のための検定対策を行う。

Adobe Dreamweaverを用いて、より実践的なWebサイト制作を行う。

PremiereやAfter Effectsを用いた基礎編集技術を学ぶ。コンパクトデジタルカメラやスマートフォンなど身近なツールを使ったPR動画制作を行う。

3CAN教育(1.自己効力感、2.成長実感、3.学び続ける習慣)により企業が求める人材をめざす。

1年次に学んだ技術や知識の集大成として、広告・パッケージ・Web・PVなどのデザイン作品を制作し、展示・プレゼンテーションを行う。

実際の産官学連携制作を通して実践形式でのデザイン制作を学ぶ。

1年次に学んだIllustrator・Photoshopの制作技術を活かし、より実践的な印刷物や画像の制作を行う。

授業内でこれまでに使用したソフトや修得したスキルを用いて、Webページや動画の制作を行う。SNS媒体への効果的なデザインコンテンツのアプローチを学ぶ。

さまざまなツールを連携し、グラフィックやWeb、動画の制作練習を行う。デザインソフトでWebや動画の素材を制作し、より高い訴求力をもった作品制作をめざす。

動画作品の企画・制作・YouTubeへのアップまでを一貫して学ぶ。AdobeのAfter Effectsを使用して、より複雑な動画エフェクトの処理を行う。

1年次に学んだWebソフト Adobe Dreamweaverの制作技術を活かし、より実践的なWebサイトの制作を行う。

クライアントの接客時におけるビジネスマナーやメール、通信文書の作成について学ぶ。

著作権や肖像権などに対する知識とコンプライアンス意識を持ち、法令を遵守することでトラブルを防ぐ。また、ビジネス著作権検定BASICの取得をめざす。

InDesignの基本操作を習得し、ページ物の制作ができる。また、トラブルのないデータ入稿やPDF入稿ができる。

2年間の集大成となるデザイン作品(広告・パッケージ・Web・PV・ディレクション)を制作し、学校の展示イベントで展示を行う。

歯科衛生士学科[3年制]

目標 ●歯科衛生士[国家資格]の取得 ●歯や歯ぐきの病気の予防処置ができる専門知識・技術の習得。歯科医師の行う治療の補助、病院や地域の中でチームの一員として幅広く活躍できる歯科衛生士をめざす。

めざす資格 ●歯科衛生士[国家資格] ●ビジネス文書検定

到達目標	1 年 次		2 年 次		3 年 次		科目内容
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>	
人体・口腔における基礎知識を深める。歯科器材・材料について名称・使用目的などを理解し、歯科診療における歯科衛生士の役割を学ぶ。また、接遇マナーの授業を通して社会人としての基礎力を身につける。	<p>実習 歯科予防処置論Ⅰ</p> <p>実習 歯科保健指導論Ⅰ</p> <p>実習 歯科診療補助論Ⅰ</p> <p>講義 解剖学</p> <p>講義 生物学</p> <p>講義 職業倫理学</p> <p>講義 外国語</p> <p>講義 組織・発生学</p> <p>講義 生理学</p> <p>講義 病理学</p> <p>講義 微生物学</p> <p>講義 健康</p> <p>講義 口腔衛生学</p> <p>講義 公衆衛生学Ⅰ</p> <p>講義 栄養指導・生化学</p> <p>講義 情報処理概論</p>	<p>実習 歯科予防処置論Ⅱ</p> <p>実習 歯科保健指導論Ⅱ</p> <p>実習 歯科診療補助論Ⅱ</p> <p>講義 口腔解剖学Ⅰ・Ⅱ</p> <p>講義 歯科衛生士概論</p> <p>講義 保存修復学</p> <p>講義 歯内療法学</p> <p>講義 歯周療法学</p> <p>講義 歯科補綴学</p> <p>講義 口腔外科学</p> <p>講義 歯科麻酔学</p> <p>講義 矯正歯科学</p> <p>講義 薬理学</p> <p>講義 小児歯科学</p> <p>講義 公衆衛生学Ⅱ</p> <p>講義 接遇マナー</p> <p>講義 総合学習Ⅰ</p>	<p>実習 歯科予防処置論Ⅲ</p> <p>実習 歯科保健指導論Ⅲ</p> <p>実習 歯科診療補助論Ⅲ</p> <p>講義 心理学</p> <p>講義 キャリアデザイン</p> <p>講義 歯科放射線学</p> <p>実習 臨床実習Ⅰ</p> <p>実習 臨地実習Ⅰ</p> <p>講義 総合学習Ⅱ</p> <p>実習 総合演習Ⅰ</p>	<p>実習 歯科予防処置論Ⅳ</p> <p>実習 歯科保健指導論Ⅳ</p> <p>実習 歯科診療補助論Ⅳ</p> <p>講義 臨床検査学</p> <p>講義 口腔機能学</p> <p>実習 臨床実習Ⅱ</p> <p>講義 総合学習Ⅲ</p> <p>実習 総合演習Ⅱ</p> <p>講義 社会人基礎講座Ⅰ</p>	<p>実習 歯科予防処置論Ⅴ</p> <p>実習 歯科保健指導論Ⅴ</p> <p>実習 歯科診療補助論Ⅴ</p> <p>講義 高齢者・障がい者歯科学Ⅰ</p> <p>講義 衛生行政・社会福祉</p> <p>実習 臨床実習Ⅲ</p> <p>講義 総合学習Ⅳ</p> <p>講義 社会人基礎講座Ⅱ</p>	<p>実習 歯科予防処置論Ⅵ</p> <p>実習 歯科保健指導論Ⅵ</p> <p>実習 歯科診療補助論Ⅵ</p> <p>講義 高齢者・障がい者歯科学Ⅱ</p> <p>講義 歯科衛生統計学</p> <p>実習 臨床実習Ⅳ</p> <p>実習 臨地実習Ⅱ</p> <p>講義 総合学習Ⅴ</p>	<p>解剖学 人体の機能について理解するために、生物の正常な形態や構造についての基礎を学ぶ。</p> <p>組織・発生学 生命の発生や細胞の基本構造・構成についての基礎を学び、顔面およびその周囲組織の成り立ちについて理解する。</p> <p>生理学 人体の生体機能を維持するための、各部の消化機能・分泌器官・分泌物などの働きや役割について学ぶ。</p> <p>口腔解剖学 口腔の各部名称と基礎構造を学び、口腔周囲の神経・筋の機能について理解する。</p> <p>口腔機能学 口腔・顔・顔面などの諸器官の機能を健康に維持するため、また機能障害の予防についての知識を習得する。</p> <p>病理学 疾病の概念、その発生機序と病理学的特徴を理解する。また、口腔領域に発生する疾病の病態を理解する。</p> <p>微生物学 微生物の基本的性状、感染によって生じる病態と生体の防御機構としての免疫の知識を深める。また、口腔の常在微生物とそれらが原因となる疾患について理解する。</p> <p>薬理学 疾病の回復を促進する薬に関する知識を習得するために、薬物の性質・薬理作用・作用機序および副作用を理解する。</p> <p>口腔衛生学 口腔の健康に関わる社会の仕組みを理解し、歯科疾患の予防に関する基礎知識や態度を身につける。</p> <p>公衆衛生学 社会を取りまく環境、社会生活・社会制度の下で、健康保持増進するために必要な知識についてを習得する。</p> <p>衛生行政・社会福祉 日本の保険・医療・福祉制度と医事法制を理解し、歯科衛生士に必要な基本的知識を身につける。</p> <p>栄養指導・生化学 健康の維持増進を考える知識を身につけ、生命体の活動に必要な栄養摂取と代謝についての基礎を学ぶ。</p> <p>歯科衛生士概論 歯科衛生士業務に必要な倫理、チーム医療、保健、福祉との連携について学び理解する。</p> <p>職業倫理学 医療人としての態度や心構えなどを身につけ、歯科衛生士としての倫理観について学び理解する。</p> <p>保存修復学 歯に生じる疾患についての、分類・病態・診断や修復手順などを学び、歯科衛生業務の役割について理解する。</p> <p>歯内療法学 歯髄および歯周組織におよぶ疾患の種類・症状・治療法について学び、歯科衛生業務の役割について理解する。</p> <p>歯周療法学 正常な歯周組織を理解し、歯周疾患の病変進行について学ぶ。また、メインテナンスにおける歯科衛生士の患者サポートの役割について理解する。</p> <p>歯科補綴学 歯牙欠損に伴う咀嚼、顎機能の変化と治療法について学び、歯科衛生業務の役割について理解する。</p> <p>口腔外科学 口腔・顔面領域の疾患の特徴、また病態と治療法について学び、歯科衛生業務の役割について理解する。</p> <p>歯科麻酔学 麻酔の種類・効果・全身への影響についての知識を得る。また、AEDの取り扱い使用方法を習得する。</p> <p>矯正歯科学 不正咬合の種類や定義・特徴・治療の流れを理解し、歯科衛生士の役割を理解する。</p> <p>小児歯科学 小児の心身・顔面の発育について正しく理解し、患者対応ができる力を養う。</p> <p>歯科放射線学 エックス線撮影の方法とその原理について学習する。また、撮影準備・フィルム管理について理解する。</p> <p>歯科診療補助論Ⅰ 診療の補助をするために、治療の流れを理解する。器材の滅菌管理や歯科材料の取り扱いについて学ぶ。</p> <p>臨地実習Ⅰ・Ⅱ 高齢者・幼児の全身的特徴と、口腔機能について理解し、それぞれのライフステージにあった指導案を作成・実施する方法を学ぶ。</p> <p>情報処理概論 パソコンの基本的操作、Excelを使った表計算・データ管理について学ぶ。</p> <p>生物学 ヒトの体の成り立ちや働きを探索し、生命化学のさまざまな分野について知識を深める。</p> <p>接遇マナー 職場で必要となる言葉遣い、医療現場でのコミュニケーションのあり方について学ぶ。</p> <p>総合演習 予防処置・保健指導の総合的演習を行い実践的な患者対応力を養う。</p>
カリキュラム	<p>前期末試験</p> <p>後期末試験</p>	<p>前期末試験</p> <p>後期末試験</p>	<p>前期末試験</p> <p>後期末試験</p>	<p>前期末試験</p> <p>後期末試験</p>	<p>前期末試験</p> <p>後期末試験</p>	<p>前期末試験</p> <p>後期末試験</p>	
スケジュール	<p>4月 入学式 新入生オリエンテーション</p> <p>5月 ボウリング大会</p> <p>7月 歯科メーカーのセミナー</p> <p>8月 夏休み</p> <p>10月 防災訓練 学園祭</p> <p>11月 校内歯科保健指導 スポーツ大会 小学校歯科保健指導</p> <p>12月 冬休み</p> <p>2月 歯科特別講義 学びフェス 春休み</p>	<p>5月 臨床実習Ⅰ</p> <p>6月 集団歯科保健指導訪問 臨地実習Ⅰ</p> <p>7月 歯科メーカーのセミナー</p> <p>8月 宣誓式 夏休み</p> <p>9月 臨床実習Ⅱ</p> <p>10月 防災訓練 学園祭</p> <p>11月 スポーツ大会 小学校歯科保健指導</p> <p>12月 冬休み</p> <p>2月 歯科特別講義 学びフェス 春休み 就職研修 校内合同 企業セミナー</p>	<p>4月 臨床実習Ⅲ</p> <p>7月 歯科メーカーのセミナー 市町村保健センター学習 臨地実習Ⅱ</p> <p>8月 夏休み</p> <p>10月 防災訓練 学園祭</p> <p>11月 臨床実習Ⅳ スポーツ大会</p> <p>12月 冬休み</p> <p>2月 国家試験対策 学びフェス 歯科特別講義 春休み</p> <p>3月 歯科衛生士 国家試験受験 卒業式</p>				

保育・幼児教育学科[2年制]

目標 ●保育士[国家資格]・幼稚園教諭二種免許状[国家資格]・社会福祉主事任用資格の取得 ●プロとして通用する人間力「心・体」(意識・マナー…一般教養・表現力・体力など)を身につける。 ●精神・身体両面から子どもを育み、健やかな成長をサポートできる知識・技術を身につける。

めざす資格など ●保育士資格[国家資格] ※卒業と同時に取得 ●幼稚園教諭二種免許状[国家資格] ※卒業と同時に取得 ●社会福祉主事任用資格 ※卒業と同時に取得 ●短期大学士

到達目標	1年次		2年次		科目内容
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>	
<p>養護や教育の現場に携わる者として求められる基本的な知識を習得する。また、ピアノや運動、絵本の読み聞かせなどの技術を学ぶ。</p> <p>前期で学んだ基本的な知識をさらに学ぶとともに、保育者・教育者としてのあり方や子どもへの関わり方の基本を習得する。</p>	<p>1年次で学んだ基本をもとに、家庭や視野に入れた、知識や技術、判断力やまた、実習での学びを活かしながら、地域に対する役割も対応力を高める。めざす保育者像を明確にする。</p> <p>実習を重ねながら、現場で必要とされる保育者や教育者になることをめざす。また、将来の自分の姿をイメージし、そのために必要な知識や技術などを主体的にしっかりと身につけていく。</p>	<p>保育者の役割や制度の検討を通して、専門職に関する造詣を深める。専門職に携わる人間に必要なとされ、求められる「子どもを知る」「子どもに働きかける」「実践を構成する」などの専門性の内容について理解する。</p>	<p>子どもの心身の健康増進を図る保健活動の意義を学び、子どもの疾病とその予防法および、他職種間の連携・協働のもとでの適切な対応について理解する。</p>	<p>「保育」として通用する人間力「心・体」(意識・マナー…一般教養・表現力・体力など)を身につける。</p>	<p>「保育」の意義と保育の中での位置づけを学ぶ。また、子どもの発達に応じた体育活動・教材・教具の内容を知り、子どもを主体にした「みんながうまくなる」体育の指導・援助を、保育の場面を想定して実技中心に学ぶ。</p>
<p>生涯スポーツ</p> <p>幼児と言葉</p> <p>言葉(指導法)</p> <p>音楽表現(指導法)</p> <p>幼児と環境</p> <p>環境(指導法)</p> <p>教育課程総論</p> <p>造形表現(指導法)</p> <p>情報処理入門I</p> <p>ピアノI</p> <p>総合演習I</p>	<p>健康(指導法)</p> <p>保育原理</p> <p>教職概論</p> <p>教育方法論</p> <p>社会的養護I</p> <p>保育実習事前事後指導I(保育所)</p> <p>教育心理学</p> <p>幼児の心理学</p> <p>乳児保育II</p> <p>日本国憲法</p> <p>保育内容総論</p> <p>健康科学</p> <p>子どもと身体表現</p> <p>幼児と音楽表現</p> <p>人間関係(指導法)</p> <p>教育実習事前事後指導</p> <p>保育の計画と評価</p> <p>ピアノI</p> <p>総合演習I</p> <p>幼児と人間関係</p> <p>社会人基礎講座I</p> <p>就職実務</p> <p>保育実習I(保育所)</p>	<p>子ども家庭支援の心理学</p> <p>幼児への特別な支援</p> <p>障害児保育</p> <p>社会的養護II</p> <p>保育実習事前事後指導I(施設)</p> <p>子育て支援</p> <p>子ども家庭福祉</p> <p>子ども家庭支援論</p> <p>保育の心理学</p> <p>子どもの保健</p> <p>教育相談</p> <p>子どもの食と栄養</p> <p>幼児と造形表現</p> <p>児童文化</p> <p>子どもとピアノ</p> <p>総合演習II</p> <p>社会人基礎講座II</p> <p>教育実習I</p> <p>保育実習I(施設)</p>	<p>保育・教職実践演習</p> <p>幼児と健康</p> <p>子どもの健康と安全</p> <p>児童文化</p> <p>音楽表現技術</p> <p>子どもとピアノ</p> <p>総合演習II</p> <p>教育実習II</p> <p>保育実習II</p>	<p>保育者論・教職概論</p> <p>子どもの保健</p> <p>幼児と健康</p> <p>乳児保育I・II</p> <p>健康(指導法)</p> <p>劇あそび(指導法)</p> <p>保育原理</p> <p>子ども家庭福祉</p> <p>子どもの食と栄養</p> <p>保育の心理学</p> <p>子ども家庭支援論</p> <p>造形表現(指導法)</p> <p>社会福祉</p> <p>障害児保育</p> <p>教育原理</p> <p>教育心理学</p> <p>教育相談</p> <p>保育・教職実践演習</p>	
<p>前期末試験</p>	<p>後期末試験</p>	<p>前期末試験</p>	<p>後期末試験</p>		
<p>4月 入学式 新入生オリエンテーション</p> <p>5月 ボウリング大会</p> <p>8月 スクーリング 夏休み</p> <p>9月 おぎやっど21</p> <p>10月 防災訓練 学園祭</p> <p>11月 スポーツ大会</p> <p>12月 スクーリング 冬休み</p> <p>2月 保育実習I スクーリング 学びフェス 春休み</p> <p>3月 校内合同 企業セミナー</p>	<p>5月 教育実習</p> <p>7月 保育実習I(施設)</p> <p>8月 スクーリング 夏休み</p> <p>9月 おぎやっど21</p> <p>10月 防災訓練 学園祭</p> <p>11月 保育実習II スポーツ大会</p> <p>12月 冬休み</p> <p>2月 春休み 学びフェス</p> <p>3月 卒業式</p>				

カリキュラム

試験

スケジュール

介護福祉学科[2年制]

目 標 ●「ひと」の「いのち」と「生活」を支えるための専門的な知識と技術を身につける。 ●高い倫理観を持ち、利用者が望むケアを自律的に実践できる能力を養う。
●介護福祉士[国家資格]の取得

めざす資格 ●介護福祉士[国家資格]

1 年 次		2 年 次	
<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
<p>到達目標</p> <p>介護の専門職に必要とされる基本的な知識と技術を習得する。また、地域で生活する利用者に関わることで、利用者を理解するとともに、自己理解を深める。</p>		<p>これまで学んだ知識と技術を統合し、根拠に基づく介護を実践できる力を習得する。また、多職種連携によるチームアプローチについて理解する。</p>	
<p>人間と社会</p> <p>講義 人間の尊厳と自立</p>		<p>講義 人間関係とコミュニケーションI</p> <p>講義 社会の理解I</p>	
<p>講義 人間の尊厳と自立</p>		<p>講義 人間関係とコミュニケーションII</p> <p>演習 介護福祉総論</p> <p>演習 コンピュータリテラシーII</p>	
<p>介護</p>			
<p>講義 介護の基本I</p> <p>演習 コミュニケーション技術I</p> <p>演習 生活支援技術I</p> <p>講義 介護過程I</p> <p>演習 介護総合演習I</p> <p>実習 介護実習I</p>		<p>講義 介護の基本II</p> <p>演習 コミュニケーション技術II</p> <p>演習 生活支援技術II+生活支援技術(レクリエーションI)</p> <p>講義 介護過程II</p> <p>演習 介護総合演習II</p> <p>実習 介護実習II</p>	
<p>講義 介護の基本I</p> <p>演習 コミュニケーション技術I</p> <p>演習 生活支援技術I</p> <p>講義 介護過程I</p> <p>演習 介護総合演習I</p> <p>実習 介護実習I</p>		<p>講義 介護の基本III</p> <p>演習 生活支援技術(レクリエーションII)</p> <p>講義 介護過程III</p> <p>演習 介護総合演習III</p> <p>実習 介護実習II</p>	
<p>講義 介護の基本I</p> <p>演習 コミュニケーション技術I</p> <p>演習 生活支援技術I</p> <p>講義 介護過程I</p> <p>演習 介護総合演習I</p> <p>実習 介護実習I</p>		<p>演習 生活支援技術(調理実習)(福祉用具)</p> <p>講義 介護過程IV</p> <p>演習 介護総合演習IV</p> <p>実習 介護実習II</p>	
<p>こころとからだのしくみ</p>			
<p>講義 こころとからだのしくみI</p> <p>講義 発達と老化の理解I</p> <p>講義 認知症の理解I</p>		<p>講義 こころとからだのしくみII</p> <p>講義 発達と老化の理解II</p> <p>講義 認知症の理解II</p>	
<p>講義 こころとからだのしくみI</p> <p>講義 発達と老化の理解I</p> <p>講義 認知症の理解I</p>		<p>講義 こころとからだのしくみIII</p> <p>講義 障害の理解</p>	
<p>医療的ケア</p>			
<p>演習 就職実務</p> <p>講義 社会人基礎講座I</p>		<p>講義 医療的ケア①</p> <p>演習 社会人基礎講座II</p>	
<p>演習 就職実務</p> <p>講義 社会人基礎講座I</p>		<p>講義 医療的ケア②</p> <p>演習 医療的ケア(演習)</p>	
<p>試験</p> <p>前期末試験</p>		<p>後期末試験</p>	
<p>前期末試験</p>		<p>前期末試験</p>	
<p>後期末試験</p>		<p>後期末試験</p>	
<p>スケジュール</p> <p>4月: 入学式、新入生オリエンテーション</p> <p>5月: ボウリング大会</p> <p>7月: 介護実習I</p> <p>8月: 夏休み</p> <p>10月: 防災訓練、学園祭</p> <p>11月: 介護実習II、スポーツ大会</p> <p>12月: 冬休み</p> <p>2月: 学びフェス、春休み、校内合同企業セミナー</p> <p>5月: 介護実習II</p> <p>8月: 夏休み</p> <p>9月: 介護実習II</p> <p>10月: 防災訓練、学園祭</p> <p>11月: 介護実習II、スポーツ大会</p> <p>12月: 冬休み</p> <p>1月: 介護福祉士国家試験</p> <p>2月: 学びフェス、春休み</p> <p>3月: 卒業式</p>			

科目内容	
人間の尊厳と自立	人間の尊厳・人権尊重および権利擁護について理解し、人間にとっての自立の意味や自己決定の考え方を学ぶ。
人間関係とコミュニケーションI・II	人間関係を形成するためのコミュニケーションの基礎を学ぶ。また、組織の運営管理や人材育成などのチームマネジメントについて理解する。
社会の理解I・II	家族・地域・社会のしくみと地域における生活の構造を学ぶ。また、社会保障制度のしくみおよび介護保険制度、障害者保健福祉制度について理解する。
介護福祉総論	介護福祉士に必要な知識と介護の根拠を学ぶ。
コンピュータリテラシーI・II	Wordの基本操作を学習し、文書作成の能力の向上を図る。また、Excelの機能を理解し、基本的な操作方法を身につける。
介護の基本I・II・III	介護福祉士の専門性や職業倫理について学ぶ。また、介護を必要とする人の理解を深め、自立に向けた支援や介護のリスクマネジメントについて学ぶ。
コミュニケーション技術I・II	利用者や家族とのコミュニケーションの基本的な技術および情報共有のためのチームのコミュニケーション技術を習得する。
生活支援技術I・II レクリエーション(調理実習)(福祉用具)	移動・身じたく・食事・入浴・清潔保持・排泄・家事・休息・睡眠・終末期の介護および居住環境の整備や、福祉用具の活用に関する知識と技術を習得する。
介護過程I・II・III・IV	介護過程の一連のプロセスおよびケアプランとの関係性を理解し、実際の事例を通して介護過程の意義と方法を学ぶ。
介護総合演習I・II・III・IV	介護実践に必要な知識と技術を統合し、実習に向けた準備を行う。また、実習の振り返りを行い、自己の課題を明確にするとともに、事例研究を行う。
介護実習I	デイサービスセンターなどで実習を行い、地域で暮らす利用者および実習施設・機関の理解を深め、生活支援を行う基礎的な能力を習得する。
介護実習II	特別養護老人ホームなどの入所施設で実習を行い、利用者主体の介護過程を実践的に学ぶ。また、介護福祉士の役割やチームケアについて体験的に学ぶ。
こころとからだのしくみI・II・III	移動・身じたく・食事・入浴・清潔保持・排泄・休息・睡眠・終末期のケアに関連した、人間の心理(こころ)と人体の構造と機能(からだ)を理解する。
発達と老化の理解I・II	人間の発達段階における身体的・心理的・社会的特徴と発達課題を理解する。また、老化に伴う変化や高齢者の疾病の特徴と生活への影響を理解する。
認知症の理解I・II	認知症の医学的・心理的側面と生活への影響を理解し、その特性を踏まえた認知症ケアおよび家族への支援について理解する。
障害の理解	障害の医学的・心理的側面を理解し、ライフステージや障害の特性に応じた支援および家族への支援のあり方について学ぶ。
医療的ケア①②	医療的ケアの実施に関する倫理上の留意点や感染予防等について理解する。また、喀痰吸引と経管栄養を実施するために必要な知識と技術を習得する。
医療的ケア(演習)	喀痰吸引と経管栄養を安全に実施するため、確実な手技を習得する。また、救急蘇生法の技術を習得する。
社会人基礎講座I・II	3CAN教育(1.自己効力感、2.成長実感、3.学び続ける習慣)により企業が求める人材をめざす。

情報システム学科[3年制]

目 標	●コンピュータを駆使して最先端技術を操作できる人材の育成。 ●インターネットを使用したシステムやプログラムを作成できる技術の習得。 ●さまざまな情報に精通し、企業で通用するプロのエンジニアをめざす。 ●クラウドコンピューティング等、最新の技術・知識の習得。
めざす資格	●ITパスポート試験(国家資格・経済産業省) ●基本情報技術者試験(国家資格・経済産業省) ●応用情報技術者試験(国家資格・経済産業省) ●情報セキュリティマネジメント(国家資格・経済産業省) など

到達目標	1 年 次		2 年 次		3 年 次		科目内容
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>	
<p>プログラムやネットワークなどの情報処理技術を深く理解するための情報処理基礎知識を身につけ、専門用語が理解できるようになる。</p>	<p>プログラム文法を理解し、基礎実習レベルでのプログラムが記述できるようになる。また、情報処理知識と実習内容の関連付けができるようになる。</p>	<p>プログラミング開発力が高まり、応用プログラムを理解できるようになる。ネットワークの仕組みを理解し、実習機材を利用した構築ができるようになる。</p>	<p>システム設計技法を用いて要求をITで実現するための設計を行い、開発要件に基づいたプログラミングができるようになる。</p>	<p>グループ開発を通じてプロジェクト管理などの実務に必要な技術を身につける。ITベンダー資格にもチャレンジする。</p>	<p>システム開発やネットワーク構築を行うために必要な専門的技術知識だけでなく、エンジニアとして必要なコミュニケーションスキルやプレゼンテーション力を併せ持った人材になる。</p>	<p>コンピュータ概論 基本情報技術者試験合格に必要な、情報技術の基本的な知識を習得する。</p>	
<p>システム開発概論</p>	<p>セキュリティ概論</p>	<p>情報処理講座I</p>	<p>情報処理講座II</p>	<p>情報処理講座III</p>	<p>システム開発概論 基本情報技術者試験合格に必要なコンピュータシステムの開発技術や、マネジメント知識を習得する。</p>		
<p>データベース概論</p>		<p>データベース演習</p>			<p>アルゴリズムI・II プログラミングに必要な手順や計算法であるアルゴリズムについて学習し、基本情報技術者試験の科目(フローチャート・擬似言語)の理解度を高める。</p>		
<p>アルゴリズムI</p>	<p>アルゴリズムII</p>				<p>JavaI Java言語の基本(順次・分岐・繰り返し)を利用したプログラミング能力を身につける。</p>		
<p>ネットワーク概論</p>	<p>ネットワーク演習I</p>	<p>ネットワーク演習II</p>	<p>ネットワーク演習III</p>	<p>AWSクラウド演習I</p>	<p>ネットワーク演習I システムエンジニアとして必要なネットワーク技術の基本を習得する。</p>		
<p>JavaI</p>	<p>JavaII</p>	<p>AIプログラミングI</p>	<p>AIプログラミングII</p>	<p>RPA演習</p>	<p>JavaII オブジェクト指向を主軸としたJavaの文法を習得する。例外処理等、本格的なプログラミングに必須の技術を習得する。</p>		
<p>パソコン演習(Excel)</p>	<p>HTML+CSS演習</p>	<p>Webアプリケーション演習I</p>	<p>Webアプリケーション演習II</p>	<p>サーバ構築演習</p>	<p>HTML+CSS演習 Webサイトを構築するために必須となる言語を学び、静的なWebサイトの構築技術を習得する。</p>		
	<p>キャリアデザイン</p>	<p>モバイルアプリケーション</p>	<p>情報デザインI</p>	<p>情報デザインII</p>	<p>情報デザインI・II 一人ひとりが自分の可能性を理解し、自らの生き方に誇りを持てる社会の実現のため、社会人として求められる力を身につける。</p>		
		<p>就職実務</p>	<p>就職実務</p>	<p>ビジネスマナー</p>	<p>情報処理講座I・II・III 情報処理(国家資格)対策を行い、基本情報技術者試験・応用情報技術者試験の合格をめざす。</p>		
		<p>社会人基礎講座I</p>	<p>社会人基礎講座II</p>	<p>ビジネスプレゼン演習</p>	<p>セキュリティ概論 情報セキュリティマネジメント試験合格に必要な情報セキュリティに関連する知識を習得する。</p>		
				<p>卒業研究</p>	<p>ネットワーク演習II・III ネットワークデバイス(スイッチ・ルータなど)を用いて実習形式で学ぶ。</p>		
					<p>モバイルアプリケーション スマートフォンが持つカメラ・GPS API・各種センサーを利用したアプリケーションの作成技術を学習する。</p>		
					<p>AIプログラミングI・II AI言語のひとつであるPython言語を用いてWebアプリケーションや、デスクトップアプリケーションなどの開発の基礎を学習する。</p>		
					<p>AWSクラウド演習I・II AWSの代表的な設定方法とオプションの使い方を知り、各種サービスの設定方法をする。</p>		
					<p>Webアプリケーション演習I・II PHPとデータベースを用いたWebアプリケーション開発の基礎を学習する。</p>		
					<p>就職実務 面接練習・筆記試験対策などを行う。</p>		
					<p>卒業研究 前期に企画した内容を元に製品を完成する。プロジェクトチームの一員として、協調してより良いシステム開発をめざす。</p>		
					<p>社会人基礎講座I・II 3CAN教育(1.自己効力感、2.成長実感、3.学び続ける習慣)により企業が求める人材をめざす。</p>		
試験	前期末試験	後期末試験	前期末試験	後期末試験	前期末試験	後期末試験	
スケジュール	<p>4月: 入学式、新入生オリエンテーション</p> <p>6月: 科目A免除試験受験</p> <p>8月: 夏休み、インターンシップ</p> <p>9月: 情報システム試験受験</p> <p>10月: 防災訓練、学園祭</p> <p>11月: 情報処理試験</p> <p>12月: スポーツ大会</p> <p>2月: 冬休み、情報システム試験受験</p> <p>3月: 学びフェス、春休み</p>		<p>5月: 情報処理試験</p> <p>8月: 夏休み、インターンシップ</p> <p>10月: 防災訓練、学園祭</p> <p>11月: 情報処理試験</p> <p>12月: スポーツ大会</p> <p>1月: 就職講演会</p> <p>2月: 冬休み、IT企業研修</p> <p>3月: 学びフェス、春休み、校内合同企業セミナー</p>		<p>4月: 情報処理試験</p> <p>5月: 就職講演会</p> <p>8月: 夏休み、インターンシップ</p> <p>9月: 卒業研究企画発表、就職講演会</p> <p>10月: 防災訓練、学園祭</p> <p>11月: 情報処理試験</p> <p>12月: 卒業研究中間発表、スポーツ大会</p> <p>1月: 冬休み</p> <p>2月: 卒業研究発表</p> <p>3月: 学びフェス、春休み、卒業式</p>		

情報ビジネス学科 [2年制]

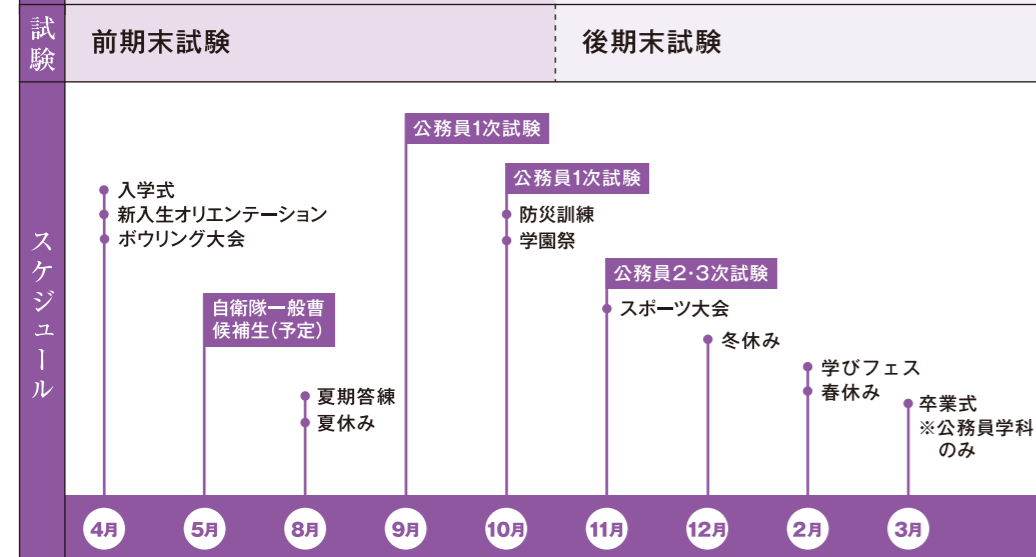
目 標	●AI・IT・Web・経理・ビジネス分野の資格・検定を19設定。 ●社会人として通用する人間力(マナー・社会常識・プレゼンテーション力など)を身につける。 ●幅広い知識・技術を習得し、即戦力となる実力を身につける。
めざす資格	●ITパスポート試験[国家資格] ●日商簿記検定 ●マイクロソフトオフィススペシャリスト(Word/Excel/PowerPoint) ●AI検定 ●ファイナンシャル・プランニング技能検定[国家資格] ●Webクリエイター能力認定試験 ●リテールマーケティング(販売士) ●ビジネス文書検定 など

	1 年 次		2 年 次																																								
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>																																							
到達目標	<p>【IT分野】AI・インターネット・情報セキュリティ等の基礎知識を習得するとともに、ビジネス必須のOffice系アプリを効率よく使いこなせる実力を身につける。そのスキルを活かし、グループワーク等で資料作成～プレゼンテーションを行い、実践力も養う。さらに、Web制作について基礎から学んでいく。</p> <p>【ビジネス分野】ビジネスパーソンとして必須のビジネス文書やビジネスマナーはもとより、経理・会計等の事務・営業分野についての知識・スキルを身につける。「IT・ビジネス分野ともこれらの実力の証明として資格・検定」の取得をめざす。</p>		<p>【IT分野】デジタルデザインのアプリを使いこなせる 技術やWebサイト制作について、高度なスキルを身につける。画像処理等のスキルを活かし、オリジナルのWebサイトを作成する。また、動画の企画・制作・編集など、デジタルコンテンツによる情報発信力もクラスメイト と楽しみながら習得する。</p> <p>【ビジネス分野】社会保険・税金・資産運用・不動産などFPの基礎知識を身につけることで、業務・私生活でも役立てることができる。マーケティングデータの取り扱いを学び、解析の基本を身につけ、企画・提案ができる人材をめざす。両分野で1年次より上位の資格・検定</p>																																								
カリキュラム	<p style="text-align: center;">IT・Web分野</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>講義 IT概論I</td> <td>講義 IT概論II</td> <td>演習 Excelハンズオン演習</td> </tr> <tr> <td>演習 パソコン演習(Word)</td> <td>演習 AI基礎</td> <td>演習 Web制作基礎II</td> </tr> <tr> <td>演習 パソコン演習(Excel)</td> <td>演習 Web制作基礎I</td> <td>演習 Web制作応用</td> </tr> <tr> <td>演習 パソコン演習(PowerPoint)</td> <td>演習 画像処理演習</td> <td>演習 スクリプト演習</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>演習 動画制作</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">ビジネス分野</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>講義 簿記会計I</td> <td>講義 簿記会計II</td> <td>講義 ビジネス実務II</td> </tr> <tr> <td>講義 ビジネス実務I</td> <td></td> <td>講義 流通マーケティング</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>講義 ファイナンシャルプランニング</td> </tr> <tr> <td>講義 ビジネス文書I</td> <td>講義 ビジネス文書II</td> <td>講義 給与計算・社会保険</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">キャリア形成のための分野</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>演習 プレゼンテーション演習I</td> <td>演習 社会人基礎講座I</td> <td>演習 社会人基礎講座II</td> <td>演習 プレゼンテーション演習II</td> </tr> <tr> <td></td> <td>演習 キャリアデザイン演習</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>演習 就職実務</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				講義 IT概論I	講義 IT概論II	演習 Excelハンズオン演習	演習 パソコン演習(Word)	演習 AI基礎	演習 Web制作基礎II	演習 パソコン演習(Excel)	演習 Web制作基礎I	演習 Web制作応用	演習 パソコン演習(PowerPoint)	演習 画像処理演習	演習 スクリプト演習			演習 動画制作	講義 簿記会計I	講義 簿記会計II	講義 ビジネス実務II	講義 ビジネス実務I		講義 流通マーケティング			講義 ファイナンシャルプランニング	講義 ビジネス文書I	講義 ビジネス文書II	講義 給与計算・社会保険	演習 プレゼンテーション演習I	演習 社会人基礎講座I	演習 社会人基礎講座II	演習 プレゼンテーション演習II		演習 キャリアデザイン演習				演習 就職実務		
講義 IT概論I	講義 IT概論II	演習 Excelハンズオン演習																																									
演習 パソコン演習(Word)	演習 AI基礎	演習 Web制作基礎II																																									
演習 パソコン演習(Excel)	演習 Web制作基礎I	演習 Web制作応用																																									
演習 パソコン演習(PowerPoint)	演習 画像処理演習	演習 スクリプト演習																																									
		演習 動画制作																																									
講義 簿記会計I	講義 簿記会計II	講義 ビジネス実務II																																									
講義 ビジネス実務I		講義 流通マーケティング																																									
		講義 ファイナンシャルプランニング																																									
講義 ビジネス文書I	講義 ビジネス文書II	講義 給与計算・社会保険																																									
演習 プレゼンテーション演習I	演習 社会人基礎講座I	演習 社会人基礎講座II	演習 プレゼンテーション演習II																																								
	演習 キャリアデザイン演習																																										
	演習 就職実務																																										
試験	前期末試験	後期末試験	前期末試験	後期末試験																																							
スケジュール																																											

科目内容	
IT概論I	情報表現、パソコン・インターネットの基礎と利用、情報化社会とコンピュータ、情報モラル等を学習する。また、ネットワーク環境にある各種機器の役割、情報セキュリティに対応できる知識も学び、J検1級合格をめざす。
パソコン演習 (Word)	文書作成ソフトWordの基本機能を習得し、MOS Wordを取得する。
パソコン演習 (Excel)	表計算ソフトであるExcelの基本機能を習得し、MOS Excelを取得する。
パソコン演習 (PowerPoint)	プレゼンテーションソフトPowerPointの基本機能を習得し、MOS PowerPointを取得する。
簿記会計I	簿記の基礎である資産・負債・資本・収益および費用の諸勘定を理解し、損益計算書・貸借対照表を作成する。取引の発生から記帳・転記・精算表までの手順を習得する。
ビジネス実務I	就職活動をはじめ、ビジネス社会で必須の社会常識・ビジネスマナー・コミュニケーション知識を学ぶ。
ビジネス文書I・II	ビジネス社会で正確・迅速にビジネス文書が作成・活用できるよう社内・社外文書の基本知識を身につける。
プレゼンテーション演習I	プレゼンテーションの定義を理解し、課題に対しての個人または、グループで発表準備を行い、プレゼンテーションを行う。企業経営者による講義・演習も取り入れ、プレゼンテーション力に関する実践的な授業を実施する。
IT概論II	職場のコンピュータ環境を構築できる能力を想定し、PC・ネットワーク・アプリケーションなどを総合的に融合させて扱えるスキルを身につける。また、ITパスポート試験対策も行う。
AI基礎	人工知能の技術が普及し、使用者側の正しい理解が必要になる。AI全般に関する基礎知識を習得する。
Web制作基礎I	ホームページを作成するためのHTML・CSSの考え方や記述方法を身につける。
簿記会計II	経理担当者として必要な簿記知識を学習し、財務諸表を読む力を身につける。また、所得税法の知識も学ぶ。
社会人基礎講座I	3CAN教育(1.自己効力感、2.成長実感、3.学び続ける習慣)により企業が求める人材をめざす。
キャリアデザイン演習	就職活動準備として、自己分析・面接試験対策・企業研究等を行う。
就職実務	就職試験対策として、グループワーク・グループディスカッションをはじめ、個人・集団面接の対策を行う。
Web制作基礎II	ホームページ作成専用ソフトウェアDreamweaver等の操作方法を身につけ、サイト作成ができる技術を習得する。
画像処理演習	静止画像加工ソフトウェアPhotoshopの機能を理解し、加工・編集技術を身につける。
ビジネス実務II	1年次で学習した知識に加え、職業人として必要不可欠なヒューマンスキルを身につける。敬語・接遇用語・電話応対をはじめ、企業の基礎知識も学習する。
流通マーケティング	市場や顧客分析・商品揃え・広告プロモーション、立地や価格等の戦略計画・実行から検証といった一連のプロセスを知り、「商品が売れるための仕組みづくり」を学ぶ。
ファイナンシャルプランニング	年金・各種保険・税金等の知識の習得と、ライフプランニング策定知識を学習する。
社会人基礎講座II	就職活動を通して、社会人になるための基礎力を身につける。
Excelハンズオン演習	Excelの応用スキルを習得しながら、それをビジネス現場で実際の分析等に落とし込める「現場対応力」を養う。「最適・迅速・正確な」成果を出すための具体的なプロセスを学習することで、リアルな実務力を身につけて課題解決型の資格取得をめざす。
Web制作応用	習得したホームページ作成知識・技術を使った、Webサイトのデザイン作成を行う。
スクリプト演習	HTMLの文法を理解した上で、JavaScriptを学び、対話的で動きのあるWebサイトを構築する。
動画制作	動画編集ができる基本的な知識・技術を習得する。
給与計算・社会保険	給与の仕組み・計算方法・年末調整の計算方法等の知識を身につける。また、労働基準法等関係法令も学習する。
プレゼンテーション演習II	決められたテーマに対し、適切な調査データや統計に基づいた分析を行い、説得力のあるエビデンスを抽出。これまでに習得したAI活用スキルやマーケティング知識等を活かし、実際にプレゼンテーションを行う。

公務員学科[1年制]・公務員ビジネス学科[2年制]

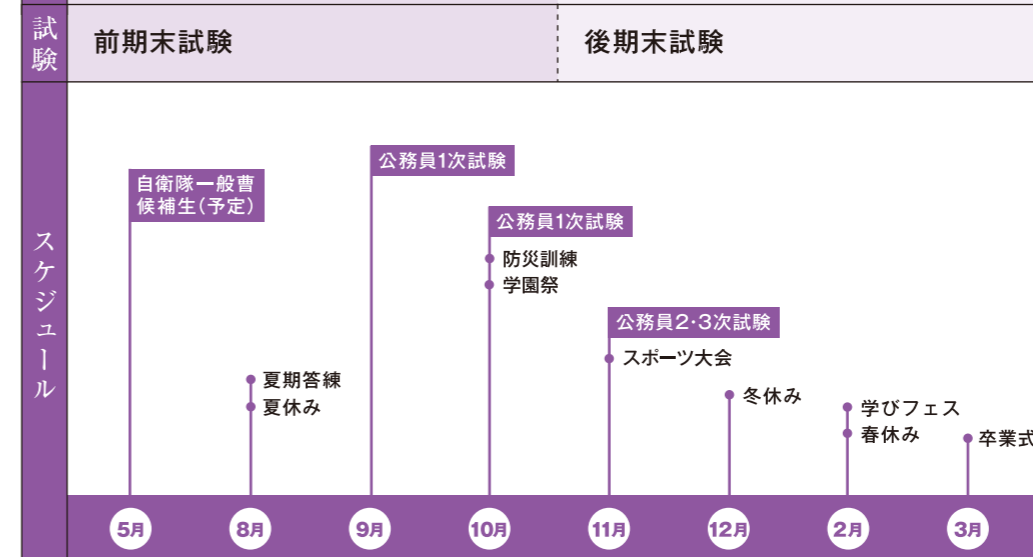
1年次 <small>※公務員学科・公務員ビジネス学科は1年次共通</small>	
<前期>	<後期>
<p>公務員1次試験合格に向けて、短期集中の授業を行い、模擬試験や過去問題を利用しながら合格レベルまでの実力UPを図る。また、2次面接対策として人間力のある人物をめざす。</p>	<p>秋からの公務員2次試験(面接)に対応できるスキルを身につける。また、前期に引き続き、面接で最重要視される人間力・コミュニケーション能力のさらなるUPをめざす。</p>
講義 社会科学I	
講義 人文科学I	
講義 人文科学I(地理)	
講義 自然科学I	
講義 判断推理I	
講義 数的推理I	
演習 公務員総合演習I	
演習 プラスワンI	
	演習 公務員総合対策I
	実習 ビジネス対策I



科目内容
<p>社会科学I 公務員試験頻出範囲の政治・経済分野を効果的に学び、公務員1次試験の合格を目標とする。また、時事問題に対応した授業により得点力のUPをめざす。</p>
<p>人文科学I 公務員1次試験出題範囲の日本史と世界史を学ぶ。頻出問題や例題に数多くあたることで実践力を身につけ、公務員1次試験に対応できる力を身につける。</p>
<p>人文科学I(地理) 公務員1次試験出題範囲の地理分野を学ぶ。頻出問題や例題に数多くあたることで実践力を身につけ、公務員1次試験に対応できる力を身につける。</p>
<p>自然科学I 公務員1次試験出題範囲の生物・地学分野を学ぶ。頻出問題や例題に数多くあたることで実践力を身につけ、公務員1次試験に対応できる力を身につける。</p>
<p>判断推理I 公務員試験1次試験に最も多く出題される分野の1つでもある。複雑な関係事象を素早く整理・整頓できる能力と正しい結論に導いていく方法・手段を学び、公務員1次試験合格の実力を身につける。</p>
<p>数的推理I 公務員試験1次試験に最も多く出題される分野の1つである。数的な資料を整頓・理解し正しい結論に導く過程を学び、公務員1次試験合格の実力を身につける。</p>
<p>公務員総合演習I 公務員模擬試験・公務員適性・過去模擬試験や数多くの問題にあたることで、本番に対応できる実力をつける。また、それらをしっかりとこなしていくことで、本番での時間配分等を身につける。</p>
<p>プラスワンI 動画教材を活用し、1次試験の各頻出分野においてプラス1点をめざす。また、理解できなかった問題をグループワーク形式で解決していくことで苦手意識を払拭し、合格ボーダーラインを突破する。</p>
<p>ビジネス対策I 基本的なパソコン技能(Excel・Word)やビジネスマナーなどを学び、就職後に役立つビジネススキルを身につける。</p>
<p>公務員総合対策I 本番さながらの模擬試験にチャレンジすることで目前に控えた1次試験合格レベルまでの実力アップを図る。また、2次試験における個人・集団討論等での立ち居振る舞いから面接に対応できる力、そして考えを相手に伝えるコミュニケーション力・表現力を培い、2次試験に対応できる実力を身につける。</p>

試験
前期末試験
後期末試験

2年次 <small>※公務員ビジネス学科のみ</small>	
<前期>	<後期>
<p>公務員1次試験合格に向けて、短期集中の授業を行い、模擬試験や過去問題を利用しながら合格レベルまでの実力UPを図る。また、2次面接対策として人間力のある人物をめざす。</p>	<p>秋からの公務員2次試験(面接)に対応できるスキルを身につける。また、前期に引き続き、面接で最重要視される人間力・コミュニケーション能力のさらなるUPをめざす。</p>
講義 社会科学II	
講義 人文科学II	
講義 人文科学II(地理)	
講義 自然科学II	
講義 判断推理II	
講義 数的推理II	
演習 公務員総合演習II	
演習 プラスワンII	
	演習 公務員総合対策II
	実習 ビジネス対策II



科目内容
<p>社会科学II 公務員試験頻出範囲の政治・経済分野を効果的に学び、公務員1次試験の合格を目標とする。また、時事問題に対応した授業により得点力のUPをめざす。</p>
<p>人文科学II 公務員1次試験出題範囲の日本史と世界史を学ぶ。頻出問題や例題に数多くあたることで実践力を身につけ、公務員1次試験に対応できる力を身につける。</p>
<p>人文科学II(地理) 公務員1次試験出題範囲の地理分野を学ぶ。頻出問題や例題に数多くあたることで実践力を身につけ、公務員1次試験に対応できる力を身につける。</p>
<p>自然科学II 公務員1次試験出題範囲の生物・地学分野を学ぶ。頻出問題や例題に数多くあたることで実践力を身につけ、公務員1次試験に対応できる力を身につける。</p>
<p>判断推理II 公務員試験1次試験に最も多く出題される分野の1つでもある。複雑な関係事象を素早く整理・整頓できる能力と正しい結論に導いていく方法・手段を学び、公務員1次試験合格の実力を身につける。</p>
<p>数的推理II 公務員試験1次試験に最も多く出題される分野の1つである。数的な資料を整頓・理解し正しい結論に導く過程を学び、公務員1次試験合格の実力を身につける。</p>
<p>公務員総合演習II 公務員模擬試験・公務員適性・過去模擬試験や数多くの問題にあたることで、本番に対応できる実力をつける。また、それらをしっかりとこなしていくことで、本番での時間配分等を身につける。</p>
<p>プラスワンII 動画教材を活用し、1次試験の各頻出分野においてプラス1点をめざす。また、理解できなかった問題をグループワーク形式で解決していくことで苦手意識を払拭し、合格ボーダーラインを突破する。</p>
<p>ビジネス対策II パソコン技能(Excel・Word)やビジネスマナーなどを学び、就職後に役立つビジネススキルを身につける。</p>
<p>公務員総合対策II 本番さながらの模擬試験にチャレンジすることで目前に控えた1次試験合格レベルまでの実力アップを図る。また、2次試験における個人・集団討論等での立ち居振る舞いから面接に対応できる力、そして考えを相手に伝えるコミュニケーション力・表現力を培い、2次試験に対応できる実力を身につける。</p>

目標 ●公務員試験合格・採用 ●プロで通用する人間力[心・体](マナー・一般教養・コミュニケーション力)の習得